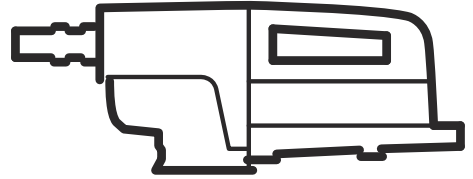




# Husqvarna®



DM700

JA 取扱説明書  
KO 사용자 설명서  
ZH 操作手册

2-17  
18-32  
33-46

## 目次

はじめに.....	2	搬送と保管.....	13
安全性.....	3	主要諸元.....	14
組立.....	7	アクセサリ.....	16
操作.....	8	サービス.....	16
メンテナンス.....	11	EC 適合性宣言.....	17

## はじめに

### 製品の説明

本ドリルモーターは電動式コアドリルです。認定済みドリルスタンドと組み合わせて使用する必要があります。パワーバックを電源として使用します。

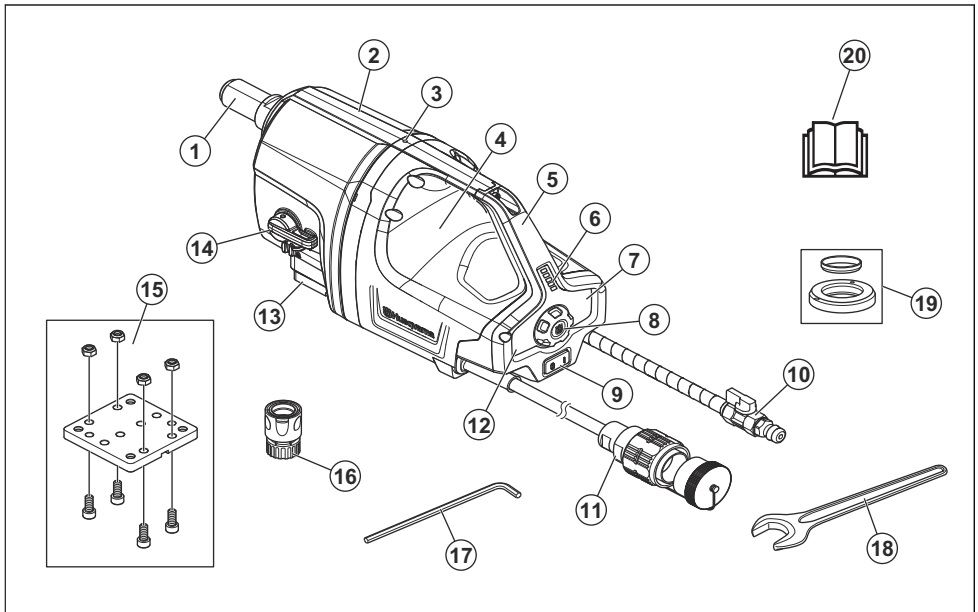
ダイヤモンドドリルビットは、ダイヤモンド切片を備えた中空ドリルです。ボールバルブ、ホース、ダイヤモンドドリルビットに水が通ります。この水により、削られた素材をスロットからフラッシュし、ドリルビットの温度を下げます。

### 用途

本製品は、硬質の石材、鋼、その他の硬い物質の穿孔に使用します。本製品は、認定済みドリルスタンドに取り付けて使用します。他の用途には使用しないでください。

本製品は、経験豊富な作業者が産業用の操作で使用します。

### 製品の概要



1. ドリルスピンドル
2. ギャボックス
3. 漏れインジケータ
4. 製品本体

5. ハンドル
6. 作業負荷インジケータ
7. アイアンボタン
8. ギャセレクタ (電子ギャ)

9. ON/OFF スイッチ
10. GARDENA® オスのカップリング、水バルブ付き
11. 電源コネクタ
12. 選択された電子ギア
13. Husqvarna ドリルスタンド用クイックマウントプレート
14. ギアセレクト (機械式ギア)
15. Husqvarna ドリルスタンド用取り付けプレート
16. GARDENA® 水コネクタ
17. 六角レンチ、8 mm
18. レンチ
19. 摩擦リング
20. 取扱説明書

## 製品に表記されるシンボル



**警告！** 本製品の使用は危険を伴います。操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。十分に注意し、本製品を正しく使用してください。



本製品を使用する前に、この取扱説明書をよくお読みになり、指示内容をよく理解してください。



必ず認可された身体保護具を着用してください。使用者の身体保護具 6 ページを参照してください。



この製品は EC 指令適合製品です。



**環境マーク** 本製品や本製品のパッケージは、一般廃棄物ではありません。電気・電子機器の認定済み処理業者にリサイクルを依頼してください。

**注記：** 本製品に付いている他のシンボル/ステッカーはそれぞれの市場地域に向けた特別な認定条件を示しません。

## 製造物責任

製造物責任法に基づき、当社は、次の場合については本製品を原因とする損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定機関で本製品が修理されていない場合。

## 安全性

### 安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



**警告：** 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



**注意：** 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

**注記：** 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

### パワーツールの一般的な安全上の警告



**警告：** このパワーツールに付属している安全に関する警告、注意事項、図、仕様をすべてお読みください。下記のすべての指示に従

わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

**注記：** すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。警告の「パワーツール」とは、電源で動作する（コード付）パワーツールまたはバッテリー駆動（コードレス）のパワーツールを指します。

### 作業エリアの安全

- 作業場所を清潔に、照明を明るく保ちます。乱雑な、あるいは暗い場所では、事故が起こりやすくなります。
- 可燃性の液体や気体、塵がある所など、爆発性雰囲気の中でパワーツールを動作させないでください。パワーツールは、塵やガスを発火させる火花を発生させます。
- パワーツールの操作中は子供やそばにいる人たちと十分な距離を置いてください。注意が散漫になって、操作ミスを引き起こす可能性があります。

### 電気保安

- パワーツールのプラグはコンセントに適合しなければなりません。決してプラグを改造しないでください。

い。アダプタプラグをアースの付いた（接地された）パワーツールとともに使用しないでください。改造されていないプラグおよび型の同じコンセントを使用することで、感電のリスクが低くなります。

- パイプやラジエータ、レンジ、冷蔵庫など、アースの付いた表面または接地された表面に触れないようにしてください。体が接地していたりアースされていると、感電のリスクが高くなります。
- パワーツールを雨露や湿潤な環境に曝さないでください。パワーツール内に水が入ると、感電のリスクが高まります。
- コードを本来の目的以外に使用しないでください。コードを持ってパワーツールを移動したり、引っ張ったり、電源を抜いたりすることのないようにしてください。熱やオイル、とがった先端や可動部品にコードを近づけないでください。コードが破損したり絡まると、感電のリスクが高くなります。
- 屋外でパワーツールを操作する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性は少なくなります。
- 湿気のある場所でパワーツールを操作せざるを得ない場合、電源を保護するために残留電流装置（RCD）をご利用ください。RCDは感電の危険を低減します。

## 個人の安全

- パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながる可能性があります。
- 身体保護具を使用してください。常に眼の保護具を着用してください。防塵マスクや滑り止め用の安全靴、ヘルメット、イヤマフを使用すると、負傷の危険性が少なくなります。
- 予期せぬ始動を防止してください。電源およびバッテリーパックを接続したり、ツールを手にとって運んだりする前に、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いてパワーツールを運んだり、スイッチが入った状態でパワーツールに圧力をかけると、事故につながります。
- パワーツールをオンにする前に、調整キーとレンチを外してください。パワーツールの回転部品にレンチやキーが取り付けられたままになっていると、負傷の原因となります。
- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。こうすることで、予期しない事態でもパワーツールを安定した状態に保つことができます。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まるおそれがあります。
- 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているか確認してく

ださい。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。

- ツールを頻繁に使用することによる慣れで、安全への関心を失ってツールの安全原則を無視することは非常に危険です。不注意により、一瞬で深刻な事故が発生するおそれがあります。

## パワーツールの使用と手入れ

- パワーツールを無理に使用しないでください。用途に合った正しいパワーツールを使用してください。正しいパワーツールを使用した方が、意図された速度でより良く安全に作業を行います。
- スイッチが機能しない場合はパワーツールを使用しないでください。スイッチで制御できないパワーツールは危険なため、修理する必要があります。
- パワーツールの調整、アクセサリの変更、またはパワーツールの保管前は、電源プラグを外し、パワーツールからバッテリーパックを取り外してください（着脱可能な場合）。予防的な安全対策を行うことで、誤ってパワーツールを始動させる危険性が少なくなります。
- 使用していないパワーツールは子供の手の届かない所に保管して、パワーツールやこの取扱説明書に詳しくない人間がパワーツールを操作しないように注意してください。不慣れたユーザーがパワーツールを扱うと危険です。
- パワーツールとアクセサリをメンテナンスします。可動部品の誤調整や巻き付き、部品の破損やパワーツールの動作に影響する他の状態がないかどうか確認します。破損している場合は、使用前にパワーツールを修理してください。ほとんどの事故は、正しいメンテナンスを受けていないパワーツールが原因です。
- 切削工具は研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされて研いでいる適切な切削工具は、バインドすることも少なく、制御が簡単です。
- パワーツール、アクセサリ、工具ビットなどは、これらの取扱説明書に従って使用し、作業条件および行う作業を考慮してください。意図されていない作業でパワーツールを使用すると、危険な状況を招くことがあります。
- ハンドル部および保持面は乾燥させて、オイルや油が付着しないようにきれいな状態を保ってください。ハンドルと保持面が滑りやすいと、予期しない状況でツールの安全な取り扱いや制御ができません。

## サービス

- パワーツールのサービスは、資格のある修理担当者が同じ交換部品を使って行うようにしてください。こうすることで、パワーツールの安全性を維持できます。

## ダイヤモンドドリルに関する安全上の警告

- 水の使用が必要な穿孔を行う場合は、水を作業エリアから排出するルートを確認するか、液体回収装置を使用してください。このような予防措置により、

作業エリアを乾燥した状態に保ち、感電の危険性を低減できます。

- 隠れた配線や本機のローブにカッティングアクセサリが触れる可能性のある作業を実施する際には、絶縁した保持面でパワーツールを操作してください。通電している配線にカッティングアクセサリが接触すると、パワーツールの露出している金属部分が通電状態となることがあり、作業者が感電する危険性があります。
- ダイヤモンド穿孔の際は、イヤマフを装着してください。騒音にさらされると、難聴になる可能性があります。
- ビットが引っかかった場合は、下方向の圧力をかけるのをやめ、ツールを停止します。ビットの引っかかるの原因を調査して、取り除くための措置をとってください。
- 切削物内でダイヤモンドドリルを再始動する場合は、始動前にビットが自由に回転することを確認してください。ビットが引っかかっている場合は、ビットが始動しない、ツールが過負荷状態になる、またはダイヤモンドドリルが切削物から外れる原因となる可能性があります。
- ドリルスタンドをアンカーと留め具で切削物に固定する場合は、使用する固定具により、使用中に本機を保持し、動かないようにできることを確認してください。切削物が弱い、または多孔質である場合、アンカーが抜けて、ドリルスタンドが切削物から外れてしまう可能性があります。
- 壁や天井を貫通する穿孔を行う場合は、壁や天井の反対側でも人員と作業エリアを保護するようにしてください。ビットが穴を通り抜けて飛び出たり、コアが反対側に落下したりする可能性があります。
- 頭上で穿孔する場合は、必ず取扱説明書で指示されている液体回収装置を使用してください。ツールに水が流れ込まないようにしてください。パワーツール内に水が入ると、感電のリスクが高まります。

## 一般的な安全注意事項



**警告：**本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。本機を使用する前に、本取扱説明書をよく読んで、その内容を理解してください。
- すべての警告および説明を保管してください。
- 適用されるすべての法令を遵守してください。
- 作業者および作業者の雇用主は、本製品の操作中に発生するリスクを認識し、防止する必要があります。
- 取扱説明書を読んで内容を理解した人へのみ本製品を運転させてください。
- あらかじめトレーニングを受けていない場合は、本製品を操作しないでください。全作業者がトレーニングを受けていることを確認してください。
- 子供に本製品を操作させないでください。
- 許可された人のみが本製品を操作してください。

- 作業者は、他の人またはその所有物に発生した事故に責任を負います。
- 疲労時、疾病時、アルコールや医薬品の影響が残っているときは、本製品を使用しないでください。
- 常に常識に基づいて注意して使用してください。
- 本製品では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、ある条件下でアクティブ、またはパッシブな医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。深刻な重傷や死亡の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している方は、本製品を使用する前に主治医および医療用インプラントの製造元に相談することをお勧めします。
- 本製品は清潔に保ってください。標識やラベルがはっきりと読み取れるようにしてください。
- 本製品に不具合がある場合は使用しないでください。
- 本製品を改造しないでください。
- 他の人が本製品に変更を加えた可能性がある場合は、本製品を操作しないでください。

## いつも常識のある取り扱いを



**警告：**いかなる理由であれ、製造者の承認を得ずに本機的设计に変更を加えないでください。常に、純正のスペアパーツを使用してください。承認を受けていない修正と付属品の使用、あるいはそのいずれかは、使用者や周囲の人に対して深刻な傷害をもたらすことがあります。



**警告：**材料の切断、粉砕、穴あけ、サンディング、形成を行う機械を使用すると、人体にとって危険な化学物質を含んだ粉塵や蒸気が生成されることがあります。加工する材料の性質を確認して、適切な呼吸マスクを使用してください。

ドリル製品をご使用の際に起こり得る状況をすべて説明することは不可能です。常に注意を払い、常識に合った使用方法で操作してください。使用者の能力範囲外であると思われる場合は、操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後でも、不ポイントがある場合は、使用を続けずに専門コンサルタントにご相談ください。本ドリル製品の使用方法についてご質問があるときは、お気軽に代理店または弊社までご連絡ください。お持ちの本ドリル製品を効率良くまた安全に使用する場合に役立つ方法やアドバイスを提供いたします。

本機の使用法についてご質問があるときはお気軽に代理店までご連絡ください。お持ちの本機を効率良くまた安全に使用する場合に役立つ方法やアドバイスを提供いたします。

**Husqvarna** 販売店にドリル製品の定期検査を依頼し、必要な調整や修理を行ってください。

**Husqvarna Construction Products** は、継続的に製品の開発を行っています。**Husqvarna** は、設計と外観を事前の通告なく変更する権利を有しており、設計変更をその都度発表する義務は負いません。

取扱説明書のあらゆる情報およびデータは、本書の印刷時に有効であったものです。

## 操作のための安全注意事項



**警告：**本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、事故が起こったときに救助を受けられない状況では操作しないでください。
- 霧、雨、強風、極寒、その他の悪天候下で本製品を使用しないでください。悪天候のため、滑りやすい場所など危険な状態が発生する可能性があります。
- 製品の安全な操作を妨げる可能性がある人、物、状況に注意してください。
- 運転中にドリルを上向きにする場合は、必ず適切な容器を使用して水を回収してください。
- 運転前に、必ず製品を適切なドリルスタンドに取り付けてください。本製品をドリルスタンドに取り付ける方法 A ページを参照してください。
- 緊急時にモーターをいつでもすばやく停止できるようにしておいてください。
- 配管や電気ケーブルが、穿孔箇所を通過していないことを確認してください。
- 本製品が正常に動作しない場合は、モーターを停止してください。
- 必ず安全で安定した姿勢で作業してください。
- モーターの作動中は、ドリルビットとの距離を保ってください。
- モーターをオンにしたまま本製品から離れないでください。
- 本製品から離れるときは、必ず電源コードを抜いてください。
- すべての部品を良好な状態に保ち、付属品を適切に固定してください。
- 本製品で振動が発生する場合、または本製品の騒音レベルが異常に高い場合は、ただちに運転を停止してください。製品に損傷がないか点検します。損傷部を修復するか、認証を受けたサービス代理店に修理を依頼してください。
- 認可されたアクセサリを必ずお使いください。詳細情報は、販売店までお問い合わせください。

### 延長ケーブル

- 十分な長さの認定済み延長ケーブルのみを使用してください。
- 延長ケーブルの定格値は、本製品の銘板に記載されている値以上でなければなりません。
- 接地端子付きケーブルを使用してください。
- 屋外で本製品を操作する場合は、屋外での作業に適した延長ケーブルを使用してください。これにより、感電の危険性が低減されます。
- 延長ケーブルの接続部は濡れないように保ち、地面に接触しないようにしてください。
- 熱源、油、鋭利な角、可動部品に延長ケーブルを近づけないでください。破損したケーブルを使用すると、感電のリスクが高くなります。

- 延長ケーブルの状態が良好で、損傷していないことを確認してください。
- 延長ケーブルを巻いた状態で使用しないでください。延長ケーブルが過熱するおそれがあります。
- 本製品を使用するときは、延長ケーブルが使用者と本製品の後ろにあることを確認してください。これにより、延長ケーブルの損傷を防ぐことができます。

## 使用者の身体保護具



**警告：**本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を操作するときは常に、認可された身体保護具を使用してください。身体保護具で怪我を完全に防止できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な身体保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 定期的に身体保護具の状態を確認してください。
- 認可された保護ヘルメットを使用してください。
- 認可されたイヤマフを使用してください。
- 認可された呼吸器保護具を使用してください。
- 側面保護付きの認可された保護メガネを使用してください。
- 保護グローブを着用してください。
- つま先部スチール製、ノンスリップ靴底のブーツを着用してください。
- 認可された作業着、または長袖で長いズボン丈の身体に合った衣服を着用してください。

### 消火器

- 操作中は常に消火器を近くに置いてください。
- 「ABE」クラスの粉末消火器または「BE」タイプの二酸化炭素消火器を使用します。

## 本製品の安全装置

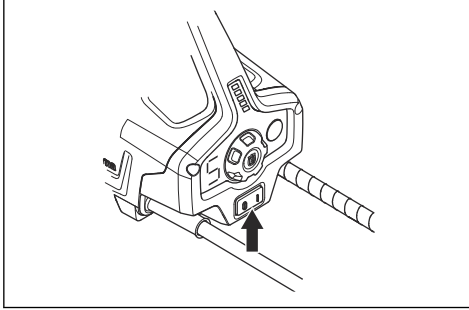


**警告：**本製品を使用する前に、以下の警告指示を読んでください。

- 安全装置に欠陥のある製品は使用しないでください。
- 安全装置は定期的に点検してください。安全装置に欠陥がある場合は、Husqvarna サービス代理店にご相談ください。

## ON/OFF スイッチ

ON/OFF スイッチは、本製品の始動および停止に使用します。



### ON/OFF スイッチの点検方法

1. 本製品を電源に接続します。
2. ON/OFF スイッチを [1] に入れて、本製品を始動します。
3. ON/OFF スイッチを [0] に入れて、本製品が停止することを確認します。

### フリクションクラッチ

フリクションクラッチは製品のギアボックスに組み込まれています。これにより、運転中にドリルビットが停止した場合でも、製品の損傷を防ぐことができます。負荷が高すぎると、フリクションクラッチが解除されてドリル

ルスピンドルが停止しますが、モーターは数秒間オンのままになります。負荷が減少し、運転を続行できる場合は、フリクションクラッチが再び噛み合います。ドリルビットが素材に挟まって完全に停止した場合は、フリクションクラッチにより、モーターが直ちに停止します。



**注意：**クラッチの解除時間は3~4秒以下に抑えるようにしてください。そうしないと、摩擦と加熱が急速に進行します。

## メンテナンスのための安全注意事項



**警告：**本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- メンテナンスを実行する前に、本製品を停止して、電源から切断します。
- 身体保護具を使用してください。
- すべての部品を良好な状態に保ち、付属品を適切に固定してください。
- 本取扱説明書に記載されている安全点検、メンテナンス、保守作業のみを行ってください。他のメンテナンス作業はすべて、販売店が実施する必要があります。
- 電源コードまたは電気接続の交換は、販売店が行う必要があります。
- メンテナンスを実施し、本製品が正常に作動することを確認します。メンテナンススケジュール 11 ページを参照してください。
- 不具合のある製品は使用しないでください。

## 組立

### はじめに



**警告：**本製品を組み立てる前に、安全に関する章を読んで理解してください。



**警告：**怪我を防ぐため、組み立て前に電源コードを抜き、ドリルビットを取り外しておいてください。

### 本製品をドリルスタンドに取り付ける方法

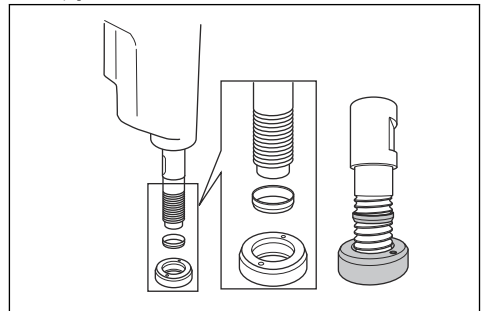


**注意：**ドリルスタンドの取扱説明書をよくお読みください。

- 本製品をドリルスタンドに取り付けるには、ドリルスタンドの取扱説明書を参照してください。
- 必ず Husqvarna の認定済みドリルスタンドと組み合わせで使用してください。対応するドリルスタンド 16 ページを参照してください。

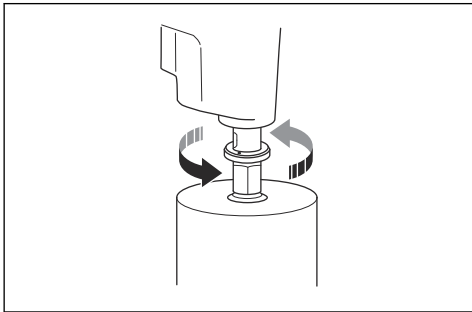
### ドリルビットの取り付け

1. 付属の摩擦リングにスピンドルシャフトを取り付けます。



**注記：**摩擦リングは、ドリルビットの取り外し中にスピンドルシャフトとギアボックスが損傷するのを防ぎます。

- ドリルビットを反時計方向に回して取り付けます。しっかりと締め込みます。



## 操作

### 本製品を操作する前の作業

- この取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握してください。
- ドリルスタンドの取扱説明書をよく読み、内容をしっかりと把握してください。
- 身体保護具を使用してください。使用者の身体保護具 6 ページを参照してください。
- 毎日のメンテナンスを実施します。メンテナンススケジュール 11 ページを参照してください。
- 作業エリアに許可なく人が立ち入らないようにしてください。
- 本製品が正しく組み立てられており、損傷がないことを確認します。ドリルビットとドリルスタンドを正しく取り付ける必要があります。
- 給水システムに損傷がなく、製品に接続されていることを確認します。

### 水供給部分の接続と開栓



**注意:** 最大水圧が高すぎないことを確認します。主要諸元 14 ページを参照してください。

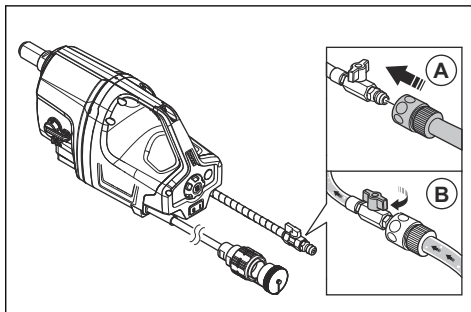


**注意:** 泥などによる水システムの詰まりを防ぐため、必ずきれいな水を使用してください。



**注意:** 必ず認定された給水カップリングを使用してください。詳細情報は、販売店までお問い合わせください。

- ボールバルブを水供給部分 (A) に接続します。



- 水システム (B) を開きます。ドリル穴からすべての廃棄物が排出されるように水圧を設定します。

### 本製品の始動方法

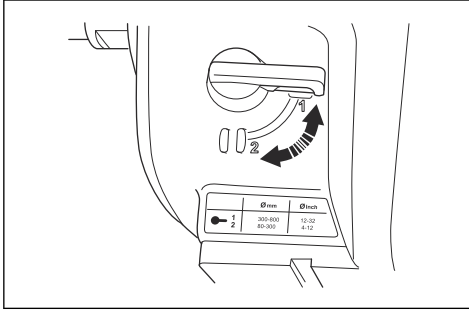


**警告:** ドリルビットがスムーズに回転するかを確認してください。モーターが始動すると回転し始めます。

- 本製品を電源パックに接続します。
- パワーパックを電源ソケットに接続します。

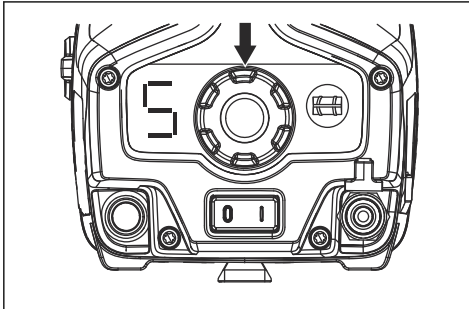


3. 運転速度を設定するには、ドリルスピンデルを回しながら同時にギアセクタを動かします。ギアセクタを作業に適した正しい位置に設定します。

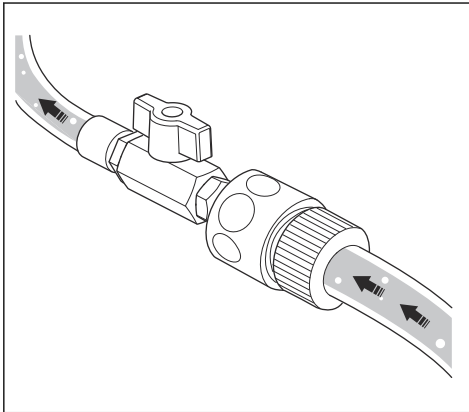


**注意：**本製品の電源がオンの間は、機械式ギアセクタを動かさないでください。ギアボックスを損傷する危険があります。

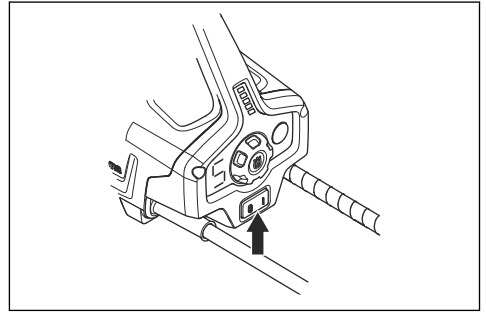
4. 電子ギアセクタを回して、作業に適した速度を選択します。「推奨ドリルビット直径 15 ページ」を参照してください。



5. 水システムが開いていることを確認します。



6. ON/OFF スイッチを [1] の位置に入れます。



## 製品の操作方法



**警告：**PRCD が作動した場合は、[RESET (リセット)] を押す前にドリルビットを穴から抜き取ってください。



**警告：**ドリルビットを穴から抜き取る際、ドリルビット内にコンクリート片が残っていると、深刻な事故が発生する場合があります。



**注意：**ドリルビットに何も当たっていないことを確認してください。



**注意：**必要以上に負荷をかけないでください。運転速度が低下し、モーターに過負荷が発生する原因となります。

1. モーターを始動します。本製品の始動方法 8 ページを参照してください。
2. ドリルビットが表面に接触する前に、モーターの速度を最大出力回転数まで上昇させます。
3. フィードレバーを使用して、ドリルビットを表面に押し込みます。
4. 鉄補強材にドリルで穴を開ける場合は、鉄補強材がない場合よりも高い初期圧力と低いギアを使用します。
5. 最初は非常に小さい圧力をかけて、ドリルビットを正しい位置に保持します。
6. 運転中は、水によってドリル穴から廃棄物がすべて排出されていることを確認してください。必要に応じて水圧を調整します。
7. モーターを停止します。本製品の停止方法 10 ページを参照してください。

## 負荷インジケータ

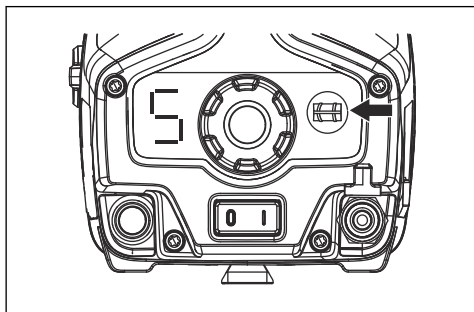


**注意：**本製品に繰り返し過負荷をかけないでください。本製品が損傷するおそれがあります。作業負荷インジケータは出力を表示

するもので、必ずしも作業に最適な推奨値を示すものではありません。

LED インジケータ	原因	可能な手順
緑色の LED 1 個	本製品はパワーバックに接続されており、操作できます。	特に必要ありません。
	電気出力は使用時の出力の 70% 未満です。	
緑色の LED 2 個	電気出力は使用時の出力の 70~90% です。	特に必要ありません。
緑色の LED 3 個	電気出力は使用時の出力の 90% 以上です。	特に必要ありません。
緑色の LED 3 個と黄色の LED 1 個	最大電気出力	特に必要ありません。
緑色の LED 3 個、黄色の LED 1 個、赤色の LED 1 個	操作中に本製品が過熱する危険があります。	負荷を減らすか、モーターとパワーバックの温度を下げてください。
すべての LED が点灯または点滅	本製品が過熱して突然停止することがあります。 <sup>1</sup>  製品のオーバーヒートや自動停止を防ぐために、最大出力が自動的に減少します。	負荷を減らすか、モーターとパワーバックの温度を下げてください。
		モーターの温度を下げるには、水の量を増やすか、より温度の低い水を使用します。
		パワーバックの温度を下げるには、エアフィルターを交換するか、パワーバックをより気温の低い場所に置きます。

## アイアンボタン



アイアンボタン機能を使用すると、作動速度が低下し、補強バーなどの硬い材料の切削が容易になります。

速度が下がることで、ドリルビットが他の材質の表面に入りやすくなります。最適なパフォーマンスを得るには、ドリルビットが表面を貫通したときにアイアンボタン機能を解除し、通常で穿孔します。

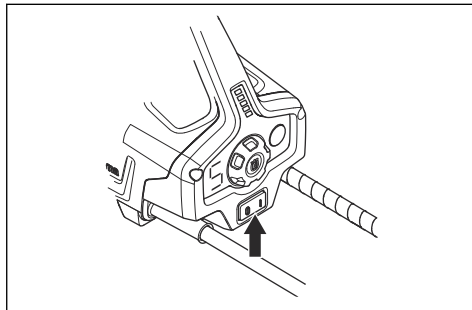
アイアンボタン機能の作動中は、電子ギアのインジケータが点滅します。

## 本製品の停止方法



**警告：**ドリルビットは、モーターを停止しても、しばらく回転を続けます。ドリルビットを手で停止させないでください。負傷する危険性があります。

1. 本製品をアイドリング速度で 2~3 分間作動させます。水システムがモーターの温度を下げます。
2. ON/OFF スイッチを [0] の位置に入れます。



3. ドリルビットが完全に停止するまで待ちます。

<sup>1</sup> オーバーヒートにより本製品が停止した場合は、製品が冷えて再始動が可能になるまで LED が点滅します。

4. 水の供給を停止します。
5. 本製品を電源から取り外します。

## ドリルビットの交換



**警告：**ドリルビットを交換する前に、電源コンセントからプラグを抜きます。

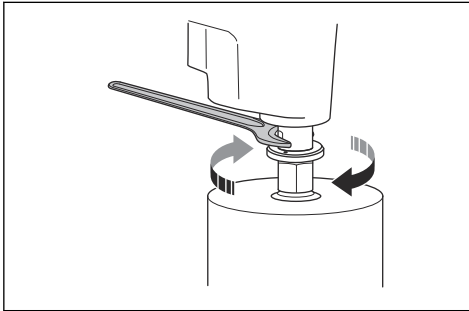


**警告：**保護グローブを着用してください。本製品が冷えてからドリルビットを取り外します。使用后、ドリルビットとその周囲は非常に高温になっています。



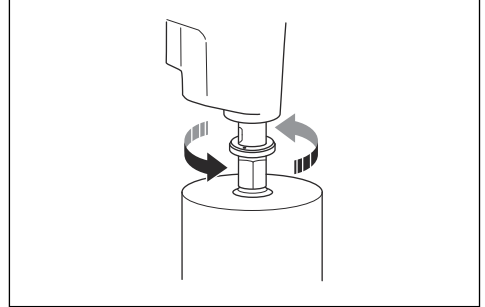
**警告：**必ずお使いの製品用に認定されたダイヤモンドドリルビットを使用してください。詳細情報は、Husqvarna 販売店までお問い合わせください。

1. 新品のドリルビット、所定のレンチ 2 本、耐水グリースを用意してください。
2. レンチを使用してスピンドル軸をロックします。
3. ドリルビットを時計回りに回して取り外します。



**注意：**ドリルビットを取り外す際に、製本品を叩かないでください。ギアボックスとドリルスタンドが損傷するおそれがあります。

4. スピンドル軸のネジ山を耐水グリースで潤滑します。
5. ドリルビットを反時計方向に回して取り付けます。しっかりと締め込みます。



## メンテナンス

### はじめに



**警告：**本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。



**警告：**怪我を防ぐため、メンテナンスを行う前に電源コードを抜いてください。

### メンテナンススケジュール

\* = 作業者が行う通常のメンテナンス。この取扱説明書には説明がありません。

X = この取扱説明書に説明があります。

メンテナンス	使用前毎回	使用后毎回	300 時間ごと
ナットとネジが確実に締められていることを確認する。	*		
ON/OFF スイッチが正常に機能することを確認する。ON/OFF スイッチの点検方法 A ページを参照してください。	X		

メンテナンス	使用前毎回	使用後毎回	300 時間ごと
本製品の外側を清掃してください。	X	X	
ハンドルにグリースやオイルが付着していないことを確認します。	*	*	
電源コードと電源への接続に損傷がないことを確認します。	*	*	
可動部品が正しく動作し、自由に動くことを確認します。	*		
ドリルビットが鋭利で清潔な状態であることを確認します。	X		
ギアボックスオイルを交換します。			X
水の接続に損傷や水漏れがないか点検します。		X	

## 製品の清掃方法



**注意:** モーターまたはギアボックスに水が入らないようにしてください。



**注意:** 本製品を流水で洗浄しないでください。

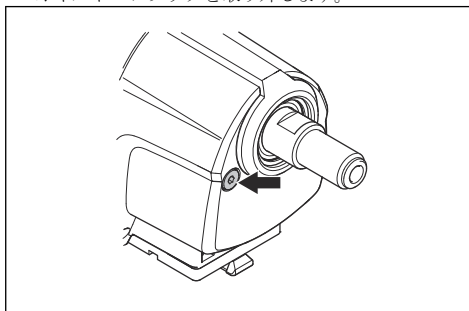
- 乾いた布または湿った布を使用して本製品を清掃します。
- すべてのエア開口部から詰まりを取り除きます。吸気口が詰まっていると製品の性能が低下し、モーターが過熱する恐れがあります。
- スピンドル軸のネジ山を清掃して注油します。

## ダイヤモンドドリルビットのメンテナンス方法

- ダイヤモンドツールの切片が鋭利であることを確認します。鈍くなったダイヤモンド切片は、SiC 研磨石を使用して研磨します。
- ドリルビットに振動がないことを確認します。ドリルビットに振動があると、ダイヤモンド切片が緩むことがあります。
- ダイヤモンド切片がドリルビットチューブの内径および外径よりも十分大きいことを確認します。
- ドリルビットのねじ山を耐水グリスで潤滑します。これにより、ツールを緩めやすくなります。
- ドリルビットのダイヤモンド切片の芯振れが 1 mm 以下であることを確認します。

## ギアボックスのオイルの交換方法

1. オイルドレンプラグを取り外します。



2. ギアボックスオイルを容器に排出します。



**注意:** 使用済みのオイルは適切な廃棄場所に廃棄してください。

3. 必要に応じて、Husqvarna 販売店にギアボックスの清掃を依頼してください。
4. 新しいギアボックスオイルを充填します。適切なオイルのタイプと品質については、主要諸元 14 ページを参照してください。
5. オイルドレンプラグを清掃します。オイルドレンプラグは、金属粒子を引き寄せる磁気を帯びています。
6. オイルドレンプラグを取り付けます。

## 給水接続部の点検方法



**注意:** 給水接続リングから水が漏れている場合は、直ちにシャフトシールを交換してください。

- Husqvarna 認定サービス代理店に給水接続部の修理を依頼してください。

---

## 搬送と保管

---

- 本製品は鍵のかかる場所に保管して、子供や許可を得ていない人が近づけないようにしてください。
- 本製品は、乾燥した霜の降りない場所に保管します。
- 本製品を搬送または保管する前に、ドリルビットを取り外してください。これは、製品とドリルビットの損傷を防ぐためです。
- 搬送中は本製品の安全を確保して、損傷や事故を防止してください。

## 主要諸元

### 主要諸元

<b>モーター</b>	
電気モーター	HF (高周波)
最大スピンドル出力、kW	6
質量、kg/ポンド	13.6/29.9
<b>ギアボックスオイル</b>	
型式	Q8 T 65 SAE 75W-90
容量、L/qts	1.0/1.06
<b>ドリルビット</b>	
最大推奨直径、mm/インチ	600/24
最小推奨直径、mm/インチ	100/4
スピンドルスレッド	G 1 ¼ インチ
<b>水冷</b>	
最小および最大水圧、bar/PSI	0.5-8/7.2-116
水温 15 °C 時の最小推奨水流、L/min	0.5
ウォーターカップリング	G ¼ インチ
<b>騒音排出<sup>2</sup></b>	
音響パワーレベル、測定 dB (A)	112
音響パワーレベル、測定 dB (A)	113
使用者の耳における音圧レベル、dB (A) <sup>3</sup>	98
<b>振動レベル、<math>a_{hw}</math><sup>4</sup></b>	
ハンドル、m/s <sup>2</sup>	1.0

<sup>2</sup> 環境への騒音排出は、EN 12348 に従って、音響パワー ( $L_{WA}$ ) として測定。

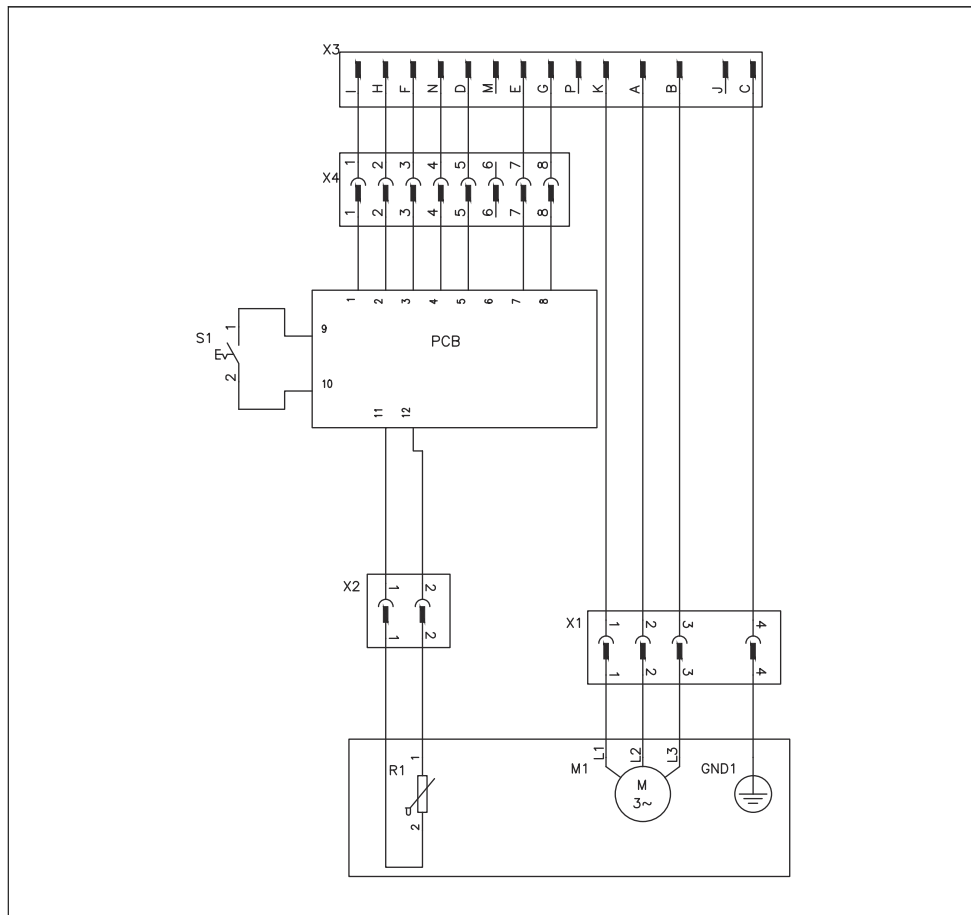
<sup>3</sup> 騒音音圧レベルは EN 12348 に準拠。報告データによれば、騒音音圧レベルの一般的な統計上のばらつき (標準偏差) は、1.0 dB (A) です。

<sup>4</sup> 振動レベルは EN 12348 に準拠。報告データによれば、等価振動レベルの一般的な統計上のばらつき (標準偏差) は、1 m/s<sup>2</sup> です。

## 推奨ドリルビット直径

機械式ギア	電子ギア	回転速度、r/min	ドリルビット直径、mm/ インチ
1	1	125	600/24
1	2	139	500/20
1	3	156	450/18
1	4	175	400/16
1	5	196	350/14
1	6	220	300/12
1	7	247	250/10
1	8	278	225/9
1	9	310	200/8
2	1	270	250/10
2	2	299	225/9
2	3	336	200/8
2	4	377	176/7
2	5	423	150/6
2	6	475	125/5
2	7	534	100/4
2	8	599	90/3.5
2	9	675	80/3

## 配線図



## アクセサリ

### 対応するドリルスタンド

本製品は、次の Husqvarna ドリルスタンドに対応しています。

- 最大 400 mm までの直径のドリルビットには DS500 が推奨されます。
- 400 mm から 600 mm までの直径のドリルビットには DS900 が推奨されます。

## サービス

### 認定サービスセンター

最寄りの Husqvarna Construction Products 認定サービスセンターは、Web サイト [www.husqvarnacp.com](http://www.husqvarnacp.com) で検索していただけます。



# EC 適合性宣言

## EU 適合宣言

ハスクバーナ社(Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, Sweden、電話番号：+46-36-146500 は、単独責任のもとで、以下の製品の適合を宣言します。

内容	可搬式ダイヤモンドコアドリル
ブランド	Husqvarna
タイプ/モデル	DM700
ID	2019 年以降の製造番号

が以下の EU 指令および規制を完全に順守し、

指令/規制	内容
2006/42/EC	「機械類に関する」

以下の統一された規格および/または技術仕様が適用されていることを当社単独の責任で宣言します。

EN ISO 12100:2010

EN 12348:2000+A1:2009

Partille, 2019-10-10



Edvard Gulis

コンクリート切断および穿孔研究開発責任者

Husqvarna AB, Construction Division

正式代表兼技術文書担当

## 목차

서문.....	18	운반 및 보관.....	28
안전성.....	19	기술 정보.....	29
조립.....	23	액세서리.....	31
작동.....	23	서비스.....	31
유지 보수.....	27	EU 준수 선언문.....	32

## 서문

### 제품 설명

이 드릴 모터는 인가된 드릴 스탠드와 함께 사용할 수 있는 전동식 코어 드릴입니다. 전원은 파워팩입니다.

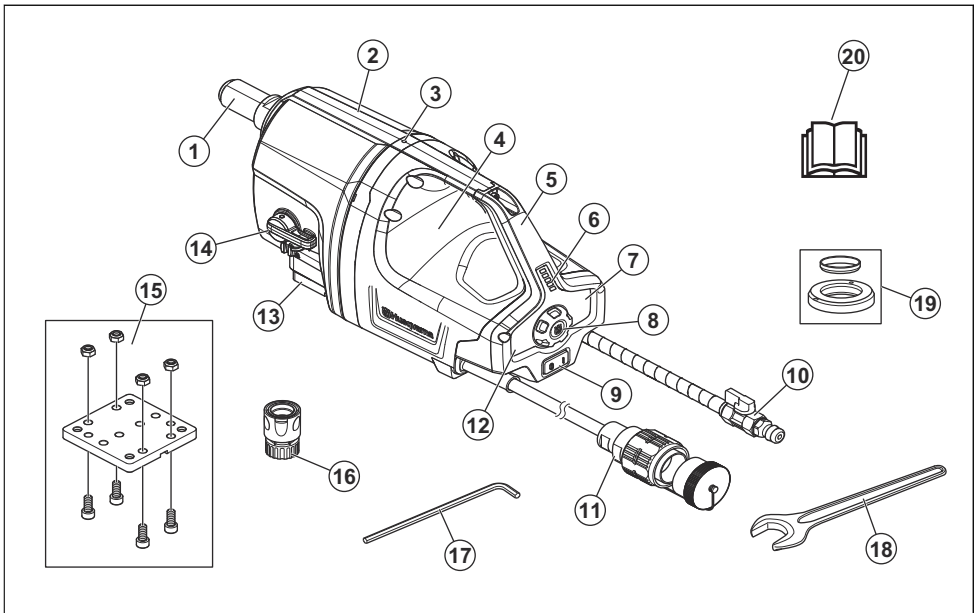
다이아몬드 드릴 비트는 다이아몬드 세그먼트가 있는 중공 드릴입니다. 물이 불 밸브, 호스 및 다이아몬드 드릴 비트를 통과합니다. 물이 구멍을 통해 드릴로 뚫은 재료를 슬롯 밖으로 배출하고 드릴 비트의 온도를 낮춥니다.

### 고유 용도

이 제품은 단단한 돌, 강철, 기타 단단한 재료를 드릴하는 데 사용됩니다. 이 제품은 인가된 드릴 스탠드에 장착되어 사용됩니다. 다른 모든 용도는 잘못된 것입니다.

이 제품은 경험이 있는 작업자가 산업용으로 사용합니다.

### 제품 개요



- |              |                                  |
|--------------|----------------------------------|
| 1. 드릴 스펀들    | 8. 기어 선택기, 전자 기어                 |
| 2. 기어박스      | 9. 온/오프 스위치                      |
| 3. 누출 표시등    | 10. GARDENA® 급수 밸브가 있는 수 커플링     |
| 4. 제품 본체     | 11. 전원 공급 장치 연결                  |
| 5. 핸들        | 12. 선택된 전동식 기어                   |
| 6. 작업 부하 표시등 | 13. Husqvarna 드릴 스탠드용 록 마운팅 플레이트 |
| 7. 철 버튼      | 14. 기어 선택기, 기계 기어                |

- 15. Husqvarna 드릴 스탠드용 설치 플레이트
- 16. GARDENA® 급수 커넥터
- 17. 헥스 키, 8mm
- 18. 렌치
- 19. 마찰 링
- 20. 사용자 설명서

## 제품의 기호



경고! 본 제품은 위험할 수 있고 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다. 제품을 조심해서 올바르게 사용하십시오.



본 제품을 사용하기 전에 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고, 반드시 지시사항을 이해하도록 하십시오.



항상 인가된 개인안전장비를 사용하십시오. 개인 보호 장구 페이지의 22을(를) 참조하십시오.



이 제품은 적용 가능한 모든 EC 지침 조항을 준수합니다.



**환경 마크** 제품 또는 제품의 패키지는 가정용 폐기물이 아닙니다. 승인된 전기 및 전자 장비 폐기장에서 재활용하십시오.

주: 제품에 대한 여타 기호/도안은 일부 시장의 특수 인증 요구사항을 나타냅니다.

## 제품 책임

제조를 책임법에 언급된 바와 같이, 당사는 다음과 같은 경우에 당사 제품이 초래한 손해에 대한 법적 책임이 없습니다.

- 제품이 올바르게 없게 수리된 경우
- 제품이 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 부품으로 수리된 경우
- 제품에 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 액세서리가 있는 경우
- 제품이 인가된 서비스 센터 또는 인가된 기관에서 수리되지 않은 경우

# 안전성

## 안전 정의

설명서에서 특히 중요한 부분을 가리킬 때 경고, 주의 및 주가 사용됩니다.



**경고:** 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 작업자나 옆에 있던 사람이 부상을 입거나 사망할 위험이 있을 때 사용됩니다.



**주의:** 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 제품, 다른 재료 또는 인접한 지역에서 피해가 발생할 위험이 있을 때 사용됩니다.

주: 주어진 상황에 대한 정보를 추가로 제공할 때 사용됩니다.

## 일반 전동 공구 안전 경고



**경고:** 이 전동 공구와 함께 제공된 모든 안전 경고, 지침, 그림 및 사양을 읽으십시오. 아래 나열된 지침을 따르지 않으면 전기 쇼크, 화재 및/또는 심각한 부상이 발생할 수 있습니다.

주: 나중에도 참조할 수 있도록 모든 경고와 지침을 보관하십시오. 경고에 있는 "전동 공구"라는 용어는 주전원으로 작동하는(유선) 전동 공구 또는 배터리로 작동하는(무선) 전동 공구를 말합니다.

## 작업 영역의 안전

- **작업 영역을 깨끗하고 밝게 유지합니다.** 어수선하거나 어두운 곳에서 사고가 발생합니다.
- **전동 공구를 가연성 액체나 가스 또는 먼지 등이 있는 폭발 가능한 지역에서 작동시키지 마십시오.** 전동 공구는 먼지가 증기에 점화시킬 수 있는 불꽃을 발생시킵니다.
- **전동 공구를 조작할 때에는 아이들과 구경꾼들이 멀리 떨어지게 하십시오.** 방심할 경우 통제력을 잃을 수 있습니다.

## 전기적 안전

- **전동 공구 플러그는 소켓에 맞아야 합니다.** 플러그를 어떠한 경우에도 개조하지 마십시오. 집시시킨 전동 공구에 대해서는 어댑터 플러그를 사용하지 마십시오. 개조하지 않은 플러그 및 꼭 맞는 소켓을 사용하면 전기 감전의 위험을 줄일 수 있습니다.
- **파이프, 라디에이터, 전자레인지, 냉장고 등과 같이 접지된 표면에 신체를 접촉시키지 마십시오.** 접촉하는 경우에는 전기 감전 위험이 증대됩니다.
- **전동 공구를 비가 내리거나 젖어 있는 곳에 노출하지 마십시오.** 전동 공구에 물이 유입되면 전기 감전의 위험이 증대됩니다.
- **코드를 무리하게 당기지 마십시오.** 제대로 코드를 당겨서 전동 공구를 운반하거나 끌어당기거나 플러그를 빼지 마십시오. 코드를 열, 오일, 날카로운 모서리나 움직이는 부품에서 멀리하십시오. 코드가 손상되거나 영키는 경우 전기 감전의 위험이 증대됩니다.

- 전동 공구를 실외에서 작동하는 경우 실외용으로 적합한 연장 코드를 사용하십시오. 실외용으로 적합한 코드를 사용하면 감전의 위험이 줄어듭니다.
- 어쩔 수 없이 습한 장소에서 전동 공구를 작동해야 하는 경우에는 누전 차단기(RCD)로 보호되는 전원 공급 장치를 사용하십시오. 누전 차단기(RCD)를 사용하면 감전의 위험이 줄어듭니다.

## 개인 안전

- 전동 공구를 조작할 때에는 방심하지 말고 작업에 주의하며 상식에 어긋난 행동을 하지 마십시오. 피곤하거나 약물, 알코올 또는 의약품의 효과가 나타나는 동안에는 전동 공구를 사용하지 마십시오. 전동 공구를 조작하는 동안 한 순간의 방심이 심각한 인명 사고를 일으킬 수 있습니다.
- 개인안전장비를 이용하십시오. 항상 시각 보호 장구를 착용하십시오. 적절한 작업 조건을 위해 사용되는 먼지 차단 마스크, 미끄럼 방지 안전화, 안전모 또는 청각 보호 장구 등과 같은 안전장비는 부상의 위험을 줄여줍니다.
- 엔진에 실수로 시동이 걸리지 않도록 하십시오. 공구에 전원 및/또는 배터리 팩을 연결하거나, 공구를 들어 올리거나 운반하기 전에 스위치가 오프(OFF) 위치에 있는지 확인하십시오. 스위치 위에 손가락을 올려 놓고 전동 공구를 운반하거나 스위치가 켜져 있는 전동 공구에 전기를 흐르게 할 경우 사고를 일으키게 됩니다.
- 전동 공구의 전원을 켜기 전에 조정 키나 렌치를 제거하십시오. 전동 공구의 회전하는 부품에 부착된 렌치나 키는 인명 사고를 일으킬 수 있습니다.
- 몸을 무리하게 앞으로 뺨지 마십시오. 항상 발 딛는 곳에 적절한 균형을 유지하십시오. 이렇게 하면 예상치 못한 상황에서 전동 공구를 더 잘 제어할 수 있습니다.
- 적절한 복장을 갖추십시오. 험거운 옷이나 장신구를 착용하지 마십시오. 머리카락, 의복은 움직이는 부품에서 멀리 떨어지게 하십시오. 험거운 의복, 장신구나 긴 머리카락이 움직이는 부품에 끼일 수 있습니다.
- 먼지 추출 및 집진 설비를 연결하기 위해 제공된 장비의 경우 연결 상태와 제대로 사용되고 있는지 여부를 확인하십시오. 집진 설비를 사용할 경우 먼지와 관련된 위험을 줄일 수 있습니다.
- 도구의 빈번한 사용으로 인해 익숙해짐으로써 무사 안일주의에 빠지거나 도구 안전 원칙을 무시하지 않도록 하십시오. 부주의한 작동으로 인해 1초 이내에도 심각한 상처를 입을 수 있습니다.

## 전동 공구 사용 및 주의사항

- 전동 공구에 무리한 힘을 가하지 마십시오. 옹도에 맞는 올바른 전동 공구를 사용하십시오. 올바른 전동 공구는 설계된 속도로 사용할 때 더 안전하고 훌륭하게 작업을 수행합니다.
- 스위치로 전동 공구를 켜고 끄지 못할 경우에는 전동 공구를 작동하지 마십시오. 스위치로 조작이 불가능한 전동 공구는 위험하며 수리해야 합니다.
- 조절, 부속품 교환 또는 전동 공구 보관 전에 전원에서 플러그를 분리하거나 배터리를 탈착 가능한 경우 전동 공구에서 제거하십시오. 그러한 안전 예방 조

치는 전동 공구에 실수로 시동을 거는 위험을 줄여줍니다.

- 아이들의 손이 닿지 않는 곳에 전동 공구를 보관하고 전동 공구나 이 치에 대해 잘 모르는 사람이 전동 공구를 작동하지 못하도록 하십시오. 전동 공구가 훈련되지 않은 사용자의 손에 들어갈 경우 위험합니다.
- 전동 공구 및 액세서리를 유지 보수하십시오. 움직이는 부품의 오정렬이나 고착, 부품의 파손 및 기타 전동 공구의 작동에 영향을 줄 수 있는 상태를 점검하십시오. 전동 공구가 손상된 경우 사용하기 전에 수리하십시오. 전동 공구의 유지 보수가 불량한 경우 많은 사고가 발생할 수 있습니다.
- 절단 공구는 날카롭고 청결하게 관리하십시오. 날카로운 절단 날을 갖추도록 제대로 관리된 절단 공구는 고착될 가능성이 적고 제어하기가 쉽습니다.
- 작업 조건 및 수행해야 할 작업을 고려하면서 이 지시 사항에 따라 전동 공구, 액세서리 및 공구 바이트 등을 사용하십시오. 그러한 목적과 다른 작업에 전동 공구를 사용할 경우 위험한 상황이 발생할 수 있습니다.
- 핸들과 손잡이 부분을 건조하고 깨끗하며 오일과 그리스가 없도록 유지하십시오. 핸들과 손잡이 부분이 미끄러우면 예상치 못한 상황에서 공구를 안전하게 취급하고 제어할 수 없습니다.

## 서비스

- 정품 교체 부품만을 사용하는 유자격 수리 기술자에 게만 전동 공구 수리를 맡기십시오. 이렇게 하면 전동 공구의 안전을 확실히 관리할 수 있습니다.

## 다이아몬드 드릴 안전 경고

- 물을 사용해야 하는 천공을 수행할 때, 작업자 작업 구역에서 멀리 물을 배치하거나 액체 수거 장치를 사용하십시오. 이러한 예방 조치는 작업자의 작업 영역을 건조한 상태로 유지하고 감전 위험을 줄여줍니다.
- 절단 액세서리가 숨어 있는 배선이나 코드에 닿을 수 있는 작업 수행 시 전동 공구를 잠을 깨는 절연된 손잡이 표면을 잡고 작업하십시오. 절단 액세서리가 전기가 흐르는 배선에 닿으면 이는 전동 공구의 금속 부품이 흐르는 전기에 노출됨을 의미하며 작업자가 감전될 수 있습니다.
- 다이아몬드 천공 시 귀 보호 장구를 착용하십시오. 소음에 노출되면 청력이 손실될 수 있습니다.
- 비트가 끼었을 때 아래로 내리는 압력을 멈추고 공구를 끄십시오. 비트가 끼인 원인을 제거하기 위해 조사하고 시정 조치를 취하십시오.
- 작업물에서 다이아몬드 드릴을 다시 시작할 때 시작하기 전에 비트가 자유롭게 회전하는지 확인하십시오. 비트가 끼면 시동이 걸리지 않거나, 공구에 과부하가 걸리거나, 작업물에서 다이아몬드 드릴이 분리될 수 있습니다.
- 드릴 스탠드를 앵커와 패스너로 작업물에 고정시킬 때 사용되는 앵커가 사용 중에 장비를 고정하거나 고정할 수 있는지 확인하십시오. 작업물이 약하거나 구멍이 뚫린 경우 앵커가 빠져서 드릴 스탠드가 작업물에서 분리될 수 있습니다.
- 벽이나 천장 천공 시에는 사람과 다른 쪽 작업 구역을 보호해야 합니다. 비트는 구멍을 통해 연장될 수 있으며 그렇지 않으면 코어가 다른 쪽으로 떨어질 수 있습니다.

- 머리 위에서 천공 작업을 할 때는 항상 지침에 지정된 액체 수집 장치를 사용하십시오. 공구에 물이 들어가 지 않도록 하십시오. 전동 공구에 물이 유입되면 전기 감전의 위험이 증대됩니다.

을 확인하고 적절한 먼지 차단 마스크를 사용하십시오.

## 일반 안전 지침



**경고:** 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 이 제품은 조심하지 않거나 잘못 사용하면 위험한 공구입니다. 이 제품은 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다. 제품을 사용하기 전에 이 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해해야 합니다.
- 모든 경고와 지침을 보관하십시오.
- 모든 관련 법률 및 규정을 준수하십시오.
- 작업자와 작업자의 고용주의 제품 작동 중에 발생할 수 있는 위험을 알고 예방해야 합니다.
- 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해하지 않은 사람이 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 사용 전에 교육을 받지 않았다면 제품을 작동하지 마십시오. 모든 사용자가 교육을 받았는지 확인하십시오.
- 어린이가 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 승인된 작업자만 제품을 조작하게 하십시오.
- 다른 사람이나 재산에 발생하는 사고에 대한 책임은 작업자에게 있습니다.
- 피곤하거나, 아프거나, 알코올이나 약물의 효과가 나타나 있는 동안에는 제품을 사용하지 마십시오.
- 항상 조심하며 상식에 근거해 판단하십시오.
- 본 제품은 작동 중 전자기장을 발생시킵니다. 상황에 따라 전자기장이 능동적 또는 수동적 의료 삽입물에 간섭할 수 있습니다. 의료 삽입물을 사용하는 경우, 심각한 부상 또는 사망의 위험을 줄이기 위하여 본 제품을 작동하기 전에 전문의 및 의료 삽입물 제조사와 상담하는 것이 좋습니다.
- 제품은 청결해야 합니다. 표지와 도안을 명확하게 읽을 수 있는지 확인합니다.
- 결합이 있는 제품은 사용하지 마십시오.
- 이 제품을 개조하지 마십시오.
- 다른 사람이 제품을 개조했을 가능성이 있으면 제품을 작동하지 마십시오.

## 상식에 준한 판단



**경고:** 제조사의 승인 없이는 어떠한 경우에도 장비의 설계 원형을 변경할 수 없습니다. 항상 정격 예비 부품을 사용하십시오. 승인을 받지 않은 개조 및/또는 액세서리는 사용자나 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다.



**경고:** 절단기, 그라인더, 드릴 등과 같은 제품을 사용하면 모래 또는 흙 재료에서 위험한 화학물질을 함유하고 있는 먼지나 증기를 발생시킬 수 있습니다. 가공하려는 재료의 성질

드릴 장비 사용 시 발생할 수 있는 모든 상황에 대처하는 것은 불가능합니다. 항상 사용에 조심하며 상식에 근거해 판단하십시오. 자신의 능력 밖이라고 판단되는 상황은 피하도록 하십시오. 본 설명서를 읽은 후에도 사용 방법에 대해 확실히 이해가 되지 않는 경우 사용 전에 전문가와 상의하십시오. 드릴 장비 사용에 관해 문의 사항이 있는 경우 망설이지 마시고 대리점에 연락 주시기 바랍니다. 드릴 장비를 효율적이고 안전하게 사용하실 수 있도록 기꺼이 서비스와 조언을 제공해 드리겠습니다.

장비 사용에 관해 문의 사항이 있는 경우 망설이지 마시고 대리점에 연락 주시기 바랍니다. 장비를 효율적이고 안전하게 사용하실 수 있도록 기꺼이 서비스와 조언을 제공해 드리겠습니다.

Husqvarna 대리점에 정기적으로 드릴 장비 점검과 필수적인 조절 및 수리를 맡기십시오.

Husqvarna Construction Products은 지속적인 제품 개발 정책을 갖고 있습니다. Husqvarna는 사전 통지 없이 제품의 설계 및 외관을 변경할 수 있는 권리를 보유하고 있습니다.

사용자 설명서의 모든 정보와 데이터는 인쇄하기 위해 사용자 설명서가 전달된 시점 기준입니다.

## 작동에 대한 안전 지침



**경고:** 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 사고가 났을 때 도움을 받을 수 없는 경우에는 제품을 작동하지 마십시오.
- 안개, 비, 강풍, 폭한과 같은 악천후에는 제품을 사용하지 마십시오. 악천후로 인해 미끄러운 표면과 같은 위험한 상황이 발생할 수 있습니다.
- 제품의 안전한 작동을 방해할 수 있는 사람, 물체 및 상황을 조심하십시오.
- 작동 중에 드릴이 위를 가리킬 때는 항상 해당 용기를 사용하여 물을 수집하십시오.
- 제품을 작동하기 전에 항상 해당 드릴 스탠드에 부착 하십시오. *제품을 드릴 스탠드에 부착 페이지의 23* 을(를) 참조하십시오.
- 비상시 모터를 신속하게 정지할 수 있어야 합니다.
- 구멍을 만들 구역에 배치된 파이프 또는 전기 케이블이 없는지 확인하십시오.
- 제품이 올바르게 작동하지 않으면 모터를 멈추십시오.
- 작동 중에 자신이 안전하고 안정된 위치에 있는지 확인하십시오.
- 모터가 가동 중일 때 드릴 비트와 거리를 유지하십시오.
- 모터가 가동 중일 때 제품에서 떠나지 마십시오.
- 제품에서 멀리 떨어지기 전에 항상 전원 코드를 뽑으십시오.
- 모든 부품을 양호한 상태로 유지하고 모든 고정장치가 제대로 조여졌는지 확인하십시오.

- 제품에서 진동이 발생하거나 제품의 소음 수준이 비정상적으로 높은 경우 즉시 제품을 정지하십시오. 제품이 손상되지 않았는지 검사합니다. 손상된 부분을 수리하거나 인가된 서비스 대리점에 수리를 맡기십시오.
- 항상 인가된 부품을 사용하십시오. 자세한 내용은 대리점에 문의하십시오.

## 연장 케이블

- 길이가 충분한 인가된 연장 케이블만 사용하십시오.
- 연장 케이블의 정격값은 제품의 명판에 표시된 값 이상이어야 합니다.
- 접지된 연장 케이블을 사용하십시오.
- 제품을 실외에서 작동하는 경우에는 실외용으로 적합한 연장 케이블을 사용하십시오. 이렇게 하면 감전의 위험이 줄어듭니다.
- 연장 케이블에 대한 연결부는 건조하고 땅에서 떨어진 상태를 유지하십시오.
- 연장 케이블을 열, 오일, 날카로운 모서리나 움직이는 부품에서 멀리 합니다. 케이블이 손상되면 감전의 위험이 높아집니다.
- 연장 케이블의 상태가 양호하고 손상되지 않았는지 확인합니다.
- 케이블이 감겨 있는 상태로 연장 케이블을 사용하지 마십시오. 이로 인해 연장 케이블이 너무 뜨거워질 수 있습니다.
- 제품을 사용할 때 연장 케이블이 사용자와 제품 뒤에 있는지 확인하십시오. 이는 연장 케이블 손상을 방지합니다.

## 개인 보호 장구



**경고:** 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 제품을 작동할 때 항상 승인된 개인 보호 장구를 사용하십시오. 개인안전장비가 부상을 완전히 방지할 수는 없지만 사고가 발생할 경우 부상의 정도를 줄일 수 있습니다. 대리점의 도움을 받아 올바른 개인 보호 장구를 선택하십시오.
- 정기적으로 개인안전장비의 상태를 점검하십시오.
- 인가된 안전모를 사용하십시오.
- 인가된 청각 보호 장구를 사용하십시오.
- 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오.
- 측면 보호 기능이 있는 승인된 시각 보호 장구를 사용하십시오.
- 보호 장갑을 사용하십시오.
- 철재로 발굽을 댄 미끄럼 방지 안전화를 착용하십시오.
- 소매와 다리가 긴 승인된 작업복이나 이에 상응하는 밀착형 작업복을 사용하십시오.

## 소화기

- 작동 중에는 근처에 소화기를 두십시오.
- "ABE" 등급의 분말 소화기나 "BE" 유형의 이산화탄소 소화기를 사용하십시오.

## 제품의 안전장치

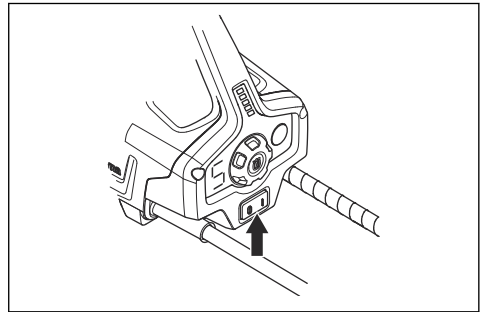


**경고:** 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 안전장치에 결합이 있는 제품은 절대로 사용하지 마십시오.
- 안전장치를 정기적으로 점검하십시오. 안전장치에 결합이 있는 경우 Husqvarna 서비스 대리점에 문의하십시오.

## 온/오프 스위치

온/오프 스위치를 사용하여 제품을 시동하고 정지합니다.



## 온/오프 스위치 점검 방법

1. 제품을 전원 공급 장치에 연결하십시오.
2. 제품을 시동하려면 온/오프 스위치를 1로 설정합니다.
3. 온/오프 스위치를 "0"으로 설정하고 제품이 정지하는지 확인합니다.

## 마찰 클러치

마찰 클러치는 제품의 기어박스에 통합되어 있습니다. 작동 중에 드릴 비트가 멈추는 경우 제품의 손상을 방지합니다. 부하가 너무 높으면 마찰 클러치가 해제되고 드릴 스피ndl을 멈추지만 모터는 몇 초 동안 계속 켜져 있습니다. 부하가 감소하고 작업을 계속할 수 있으면 마찰 클러치가 다시 체결됩니다. 드릴 비트가 재로 걸려 완전히 멈출 경우 마찰 클러치가 즉시 모터를 정지시킵니다.



**주의:** 클러치의 해제 시간이 3-4초 이하인지 확인하십시오. 그렇지 않으면 마모와 열이 빠르게 증가하기 때문입니다.

## 유지 보수에 대한 안전 지침



**경고:** 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 유지 보수 전에 재품을 정지하고 전원 공급 장치에서 제품을 분리합니다.

- 개인 보호 장구를 사용하십시오.
- 모든 부품을 양호한 상태로 유지하고 모든 고정장치가 제대로 조여졌는지 확인하십시오.
- 본 설명서에 나와 있는 대로 안전 점검, 유지 보수 및 서비스를 수행하십시오. 다른 모든 유지 보수 작업은 승인된 서비스 대리점에서 수행해야 합니다.

- 전원 코드 또는 전기 연결부를 교체해야 하는 경우 승인된 서비스 대리점에서 이를 수행해야 합니다.
- 제품이 올바르게 작동하는지 확인하기 위한 유지 보수를 수행하십시오. *유지 보수 일정 페이지의 27*을 (를) 참조하십시오.
- 결함이 있는 제품은 사용하지 마십시오.

## 조립

### 서문



**경고:** 제품을 조립하기 전에 다음 '안전' 장을 읽고 이해하십시오.



**경고:** 부상을 방지하려면 조립하기 전에 전원 코드를 분리하고 드릴 비트를 제거하십시오.

### 제품을 드릴 스탠드에 부착

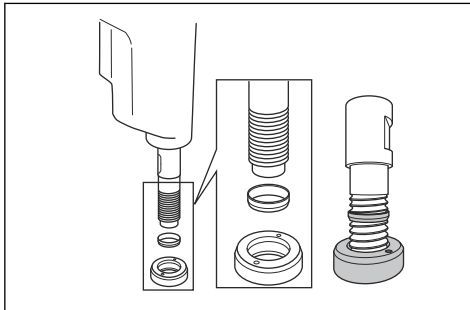


**주의:** 드릴 스탠드의 사용자 설명서를 주의 깊게 읽으십시오.

- 제품을 드릴 스탠드에 부착하려면 드릴 스탠드 설명서(를) 참조하십시오.
- 인가된 Husqvarna 드릴 스탠드만 사용하십시오. 적용되는 *드릴 스탠드 페이지의 31*을(를) 참조하십시오.

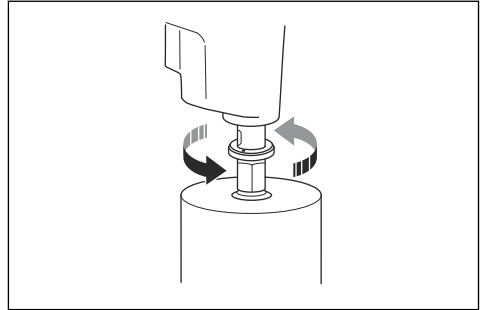
### 드릴 비트를 장착하려면

1. 제공된 마찰 링을 스팀들 축에 설치하십시오.



**주:** 마찰 링은 드릴 비트를 제거하는 동안 스팀들 축과 기어박스의 손상을 방지합니다.

2. 드릴 비트를 시계 반대 방향으로 돌려 설치합니다. 완전히 조이십시오.



## 작동

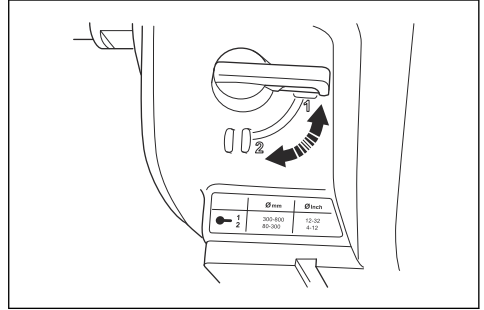
### 제품을 작동하기 전에 수행할 작업

1. 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.
2. 드릴 스탠드에 대한 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.

3. 개인 보호 장구를 사용하십시오. *개인 보호 장구 페이지의 22*을(를) 참조하십시오.
4. 일일 유지 보수를 수행합니다. *유지 보수 일정 페이지의 27*을(를) 참조하십시오.
5. 승인된 사람만 작업 구역에 들어오게 하십시오.

6. 제품이 올바르게 조립되었고 손상이 없는지 확인하십시오. 드릴 비트와 드릴 스탠드는 올바르게 부착해야 합니다.
7. 수처리 시스템이 손상되지 않고 제품에 연결되어 있는지 확인하십시오.

3. 작동 속도를 설정하려면 드릴 스피ن들을 돌리면서 기어 선택기를 이동하십시오. 기어 선택기를 작동에 적합한 위치로 설정하십시오.



**주의:** 최대 수압이 너무 높지 않은지 확인하십시오. 기술 정보 페이지의 29을(를) 참조하십시오.



**주의:** 먼지로 인해 수처리 시스템이 막히지 않도록 깨끗한 물만 사용하십시오.

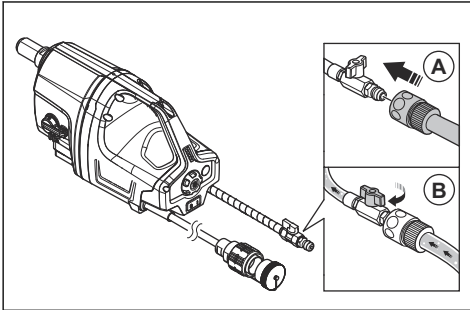


**주의:** 인가된 급수 커플링만 사용하십시오. 자세한 내용은 대리점에 문의하십시오.



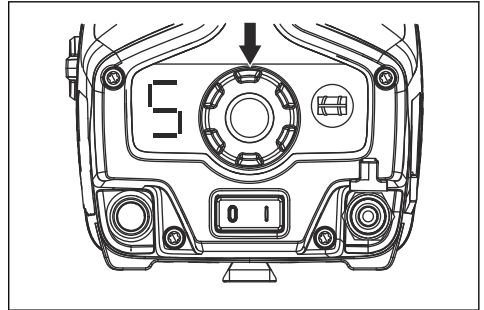
**주의:** 제품이 켜져 있을 때 기계식 기어 셀렉터를 움직이지 마십시오. 기어박스가 손상될 위험이 있습니다.

1. 볼 밸브를 급수 계통(A)에 연결합니다.

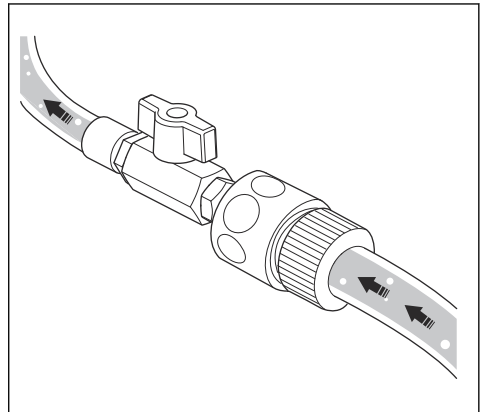


2. 수처리 시스템(B)을 엽니다. 수압을 설정하여 드릴 구멍에서 모든 폐기물을 제거합니다.

4. 전동식 기어 셀렉터를 돌려 작동에 필요한 속도를 선택하십시오. 권장 드릴 비트 직경 페이지의 29을(를) 참조하십시오.



5. 수처리 시스템이 열려 있는지 확인합니다.



## 제품 시동 방법

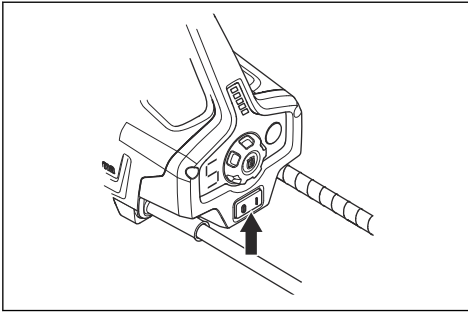


**경고:** 드릴 비트가 자유롭게 회전할 수 있는지 확인하십시오. 모터가 시동되면 회전하기 시작합니다.

1. 제품을 해당 파워팩에 연결합니다.
2. 파워팩을 메인 소켓에 연결합니다.



6. 온/오프 스위치를 "1"로 설정합니다.



## 제품 작동 방법



**경고:** PRCD가 체결되면 "재설정"을 누르기 전에 구멍에서 드릴 비트를 제거하십시오.



**경고:** 구멍에서 드릴 모터를 땄 때 콘크리트 조각이 드릴 비트에 남아있으면 위험한 사고가 발생할 수 있습니다.



**주의:** 드릴 비트에 부딪힌 물체가 없는지 확인하십시오.



**주의:** 필요 이상으로 힘을 주지 마십시오. 이렇게 하면 작업이 느려지고 모터에 과부하가 발생합니다.

1. 모터를 시동합니다. *제품 시동 방법 페이지의 24*을 (를) 참조하십시오.
2. 드릴 비트가 표면에 닿기 전에 모터 속도를 최고 속도로 높이십시오.
3. 피드 레버를 사용하여 드릴 비트를 표면으로 밀니다.
4. 급속 보강재를 뚫는 경우 철 보강재가 없는 경우 더 많은 초기 압력과 더 낮은 기어를 사용합니다.
5. 처음에는 매우 작은 압력을 사용하여 드릴 비트를 올바른 위치에 유지하십시오.
6. 작동 중에 물이 드릴 구멍에서 모든 폐기물을 제거하도록 하십시오. 필요하다면 수압을 조절하십시오.
7. 모터를 중지합니다. *제품 정지 방법 페이지의 26*을 (를) 참조하십시오.

## 부하 표시등

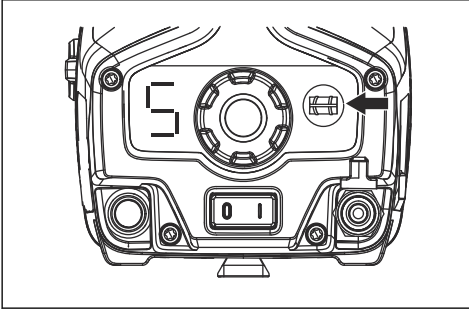


**주의:** 제품에 손상을 줄 수 있으므로 제품에 연속으로 과부하를 야기하지 마십시오. 부하 표시등은 전원 출력을 표시하지만 항상 작동을 위한 최상의 권장 사항을 의미하지는 않습니다.

LED 표시등	원인	가능한 절차
녹색 LED 1개.	이 제품은 파워팩에 연결되어 있으며 작동할 수 있습니다.	절차가 필요하지 않습니다.
	작동 중 전력 출력이 가용 출력의 70% 미만입니다.	
녹색 LED 2개.	작동 중 전력 출력이 가용 출력의 70%에서 90% 사이입니다.	절차가 필요하지 않습니다.
녹색 LED 3개.	전력 출력이 가용 출력의 90% 이상입니다.	절차가 필요하지 않습니다.
녹색 LED 3개 및 노란색 LED 1개.	최대 전력 출력.	절차가 필요하지 않습니다.
녹색 LED 3개, 노란색 LED 1개, 빨간색 LED 1개.	제품이 너무 뜨거워질 위험이 있습니다.	모터 및 파워팩의 부하를 줄이거나 온도를 낮추십시오.
모든 LED가 켜져 있거나 깜박입니다.	제품이 너무 뜨겁고 갑자기 멈춥니다. <sup>5</sup>	모터 및 파워팩의 부하를 줄이거나 온도를 낮추십시오.
	제품의 과열과 자동 정지를 방지하기 위해 최대 가용 출력이 자동으로 감소합니다.	물의 양을 늘리거나 차가운 물을 사용하여 모터의 온도를 낮추십시오.
		파워팩의 온도를 낮추려면 에어 필터를 교체하거나 전원 팩을 외부 온도가 낮은 곳에 두십시오.

<sup>5</sup> 과열로 인해 제품이 정지하면 제품이 냉각되어 다시 시작될 때까지 LED가 계속 깜박입니다.

## 철 버튼



철 버튼 기능은 작동 속도를 줄여 철근과 같이 단단한 재료를 더 쉽게 절단할 수 있게 해줍니다.

줄어든 속도는 드릴 비트가 다른 재료의 표면 안으로 들어가는 것을 용이하게 하는 데 사용할 수도 있습니다. 최상의 성능을 위해 드릴 비트가 표면을 통과할 때 철 버튼 기능을 해제하고 일정한 속도로 구멍을 뚫으십시오.

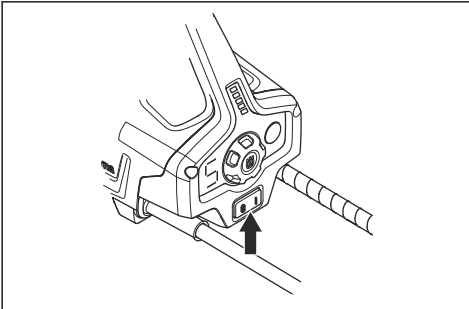
전동식 기어 표시등이 깜박이면 철 버튼 기능이 작동하는 것입니다.

## 제품 정지 방법



**경고:** 모터를 멈춘 후에도 드릴 비트는 얼마 동안 계속 회전합니다. 손으로 드릴 비트를 정지하지 마십시오. 부상이 발생할 수 있습니다.

1. 엔진을 2~3분 동안 작업 부하 없이 작동하게 놓아둡니다. 수처리 시스템은 모터의 온도를 낮춥니다.
2. 온/오프 스위치를 "0"으로 설정합니다.



3. 드릴 비트가 완전히 멈출 때까지 기다리십시오.
4. 급수 장치를 닫습니다.
5. 전원 공급 장치에서 제품을 분리하십시오.

## 드릴 비트 교체



**경고:** 드릴 비트를 교체하기 전에 주 전원 소켓에서 플러그를 뽑으십시오.

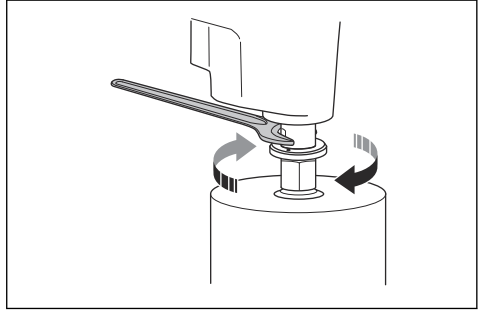


**경고:** 보호 장갑을 사용하십시오. 드릴 비트를 이동하기 전에 제품을 식히십시오. 드릴 비트와 그 주변 영역은 작동 후에 매우 뜨겁습니다.



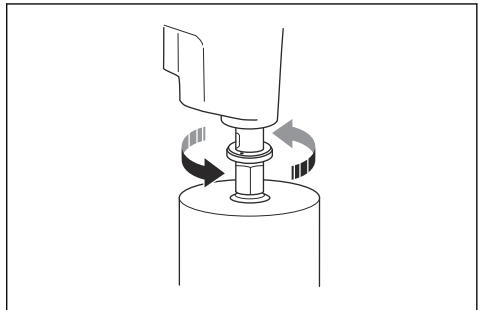
**경고:** 해당 제품에 대해 인가된 다이아몬드 드릴 비트만 사용하십시오. 자세한 내용은 Husqvarna 대리점에 문의하십시오.

1. 새 드릴 비트, 제공된 렌치 및 방수 그리스가 있는지 확인하십시오.
2. 렌치로 스피들 축을 잠급니다.
3. 드릴 비트를 시계 방향으로 돌려서 분리합니다.



**주의:** 드릴 비트를 제거하려고 제품을 치지 마십시오. 기어박스과 드릴 스탠드가 손상될 위험이 있습니다.

4. 방수 그리스로 스피들 축 나사산을 운할하십시오.
5. 드릴 비트를 시계 반대 방향으로 돌려 설치합니다. 완전히 조이십시오.



# 유지 보수

## 서문



**경고:** 제품의 유지 보수 작업을 수행하기 전에 안전 장을 읽고 이해하십시오.



**경고:** 부상을 방지하려면 유지 보수를 수행하기 전에 전원 코드를 분리하십시오.

## 유지 보수 일정

\* = 작업자가 수행하는 일반적인 유지 보수입니다. 지침은 이 사용자 설명서에 나와 있지 않습니다.

X = 지침은 이 사용자 설명서에 나와 있습니다.

유지 보수	사용 전	매번 사용 후	- 300 h
너트와 나사가 조여졌는지 확인합니다.	*		
온/오프 스위치가 제대로 작동하는지 확인하십시오. 온/오프 스위치 점검 방법 페이지의 22을(를) 참조하십시오.	X		
제품의 외부 표면을 청소하십시오.	X	X	
핸들에 그리스 또는 오일이 없는지 확인하십시오.	*	*	
전원 코드 및 전원 공급 장치 연결이 손상되지 않았는지 검사하십시오.	*	*	
움직이는 부품이 올바르게 작동하고 자유롭게 움직이는지 확인하십시오.	*		
드릴 비트가 날카롭고 깨끗한지 확인하십시오.	X		
기어박스 오일을 교체합니다.			X
급수 커넥터에 손상 및 누수가 있는지 검사하십시오.		X	

## 제품을 청소하는 방법



**주의:** 모터나 기어박스에 물이 들어가지 않도록 하십시오.



**주의:** 흐르는 물로 제품을 청소하지 마십시오.

- 제품을 청소할 때는 마른 천이나 젖은 천을 사용하십시오.
- 모든 공기 통풍구에서 막힘을 제거하십시오. 공기 흡입구가 막히면 제품의 성능이 감소하며 모터가 너무 뜨거워질 수 있습니다.
- 스피들 축 나사산을 청소하고 윤활하십시오.

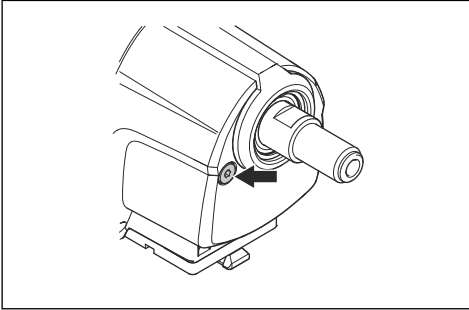
- 드릴 비트에 진동이 없는지 확인하십시오. 드릴 비트에 진동이 있으면 다이아몬드 세그먼트가 느슨해질 수 있습니다.
- 다이아몬드 세그먼트가 드릴 비트 튜브의 내부 및 외부 직경보다 충분히 큰지 확인하십시오.
- 방수 그리스로 드릴 비트 나사산을 윤활하십시오. 이렇게 하면 공구를 쉽게 풀 수 있습니다.
- 드릴 비트의 다이아몬드 세그먼트에서 레이디얼 런아웃이 1mm를 넘지 않도록 하십시오.

## 다이아몬드 드릴 비트 유지 보수

- 다이아몬드 공구 세그먼트가 날카로운지 확인하십시오. SiC 슛돌로 무딘 다이아몬드 세그먼트를 연마하십시오.

## 기어박스의 오일 교체 방법

1. 오일 배출 플러그를 제거하십시오.



2. 기어박스 오일이 용기로 흘러 들어가도록 하십시오.



**주의:** 지정된 폐기 장소에 폐유를 폐기하십시오.

3. 필요한 경우 인가된 Husqvarna 서비스 센터에서 기어박스를 청소하도록 맡기십시오.
4. 새 기어박스 오일을 채우십시오. 올바른 양과 오일 유형은 *기술 정보 페이지의 29*을(를) 참조하십시오.
5. 오일 배출 플러그를 청소하십시오. 오일 배출 플러그에는 금속 입자를 걸러내는 자석이 있습니다.
6. 오일 배출 플러그를 장착하십시오.

## 급수 연결 검사



**주의:** 급수 연결 링에서 물이 새어 나오면 축봉을 즉시 교체해야 합니다.

- 인가된 Husqvarna 서비스 센터에 요청하여 급수 연결을 수리하십시오.

## 운반 및 보관

- 어린이나 승인되지 않은 사람이 접근하지 못하도록 제품을 자물쇠가 있는 장소에 보관하십시오.
- 건조하고 서리가 없는 곳에서 제품을 보관하십시오.
- 제품을 운송 또는 보관하기 전에 드릴 비트를 제거하십시오. 이는 제품 및 드릴 비트의 손상을 방지하기 위한 것입니다.
- 제품을 안전하게 부착하여 운반 중 손상 및 사고를 방지하십시오.

## 기술 정보

### 기술 정보

<b>모터</b>	
전기 모터	HF(고주파)
최대 스피들 출력, kW	6
중량, kg/lb	13.6/29.9
<b>기어박스 오일</b>	
유형	Q8 T 65 SAE 75W-90
용량, l/qts	1.0/1.06
<b>드릴 비트</b>	
최대 권장 직경, mm/inch	600/24
최소 권장 직경, mm/inch	100/4
스피들 나사산	G 1 ¼"
<b>수랭식 냉각</b>	
최소 및 최대 수압, bar/PSI	0.5-8/7.2-116
최저 권장 수류(수온 15°C, l/min)	0.5
물 커플링	G ¼"
<b>소음 방출<sup>6</sup></b>	
소음 출력 수준, 측정 dB(A)	112
소음 출력 수준, 측정 dB(A)	113
작업자 청각에서의 음압 수준, dB(A) <sup>7</sup>	98
<b>진동 수준, a<sub>hw</sub><sup>8</sup></b>	
핸들, m/s <sup>2</sup>	1.0

### 권장 드릴 비트 직경

기계 기어	전자 기어	속도, rpm	드릴 비트 직경, mm/in.
1	1	125	600/24
1	2	139	500/20

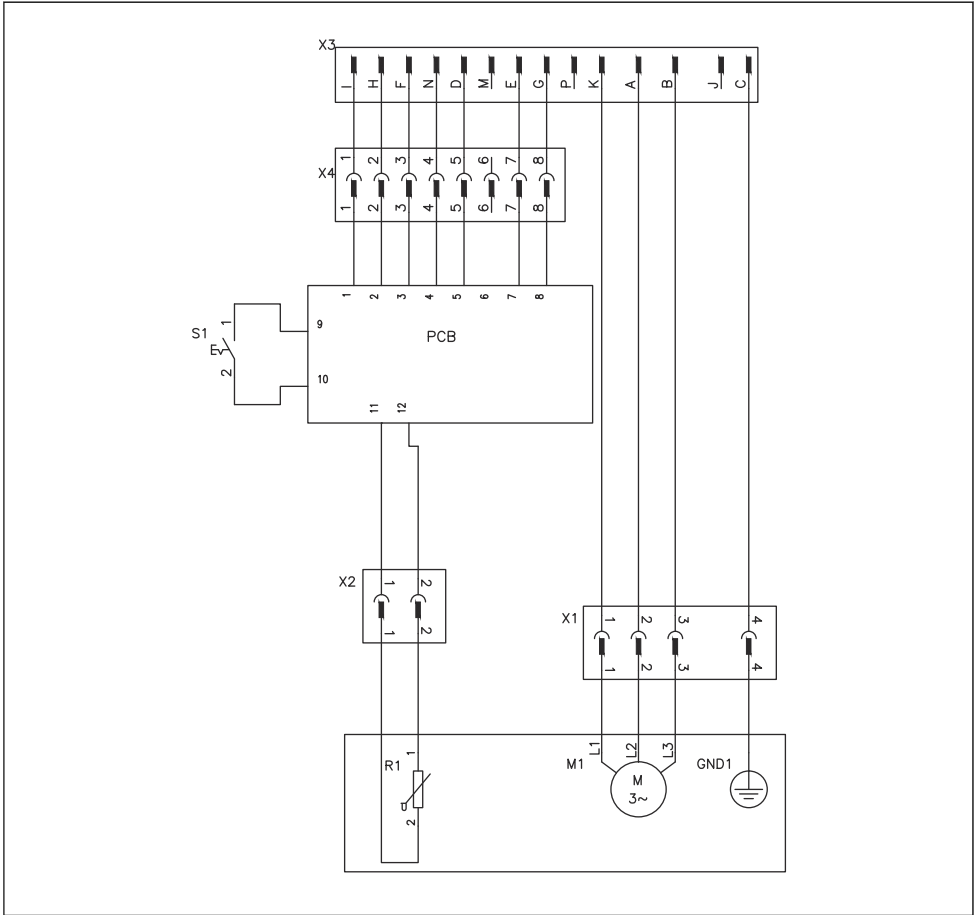
<sup>6</sup> EN 12348에 의거 소음 출력(L<sub>WA</sub>)으로 측정된 소음 환경 방출.

<sup>7</sup> EN 12348에 의거한 음압 수준. 음압 수준에 대해 보고된 데이터에 따르면 일반적인 통계 분산(표준 편차)은 1.0 dB(A)입니다.

<sup>8</sup> EN 12348에 의거한 진동 수준. 진동 수준에 대해 보고된 데이터는 일반적인 통계 분산(표준 편차)인 1m/s<sup>2</sup>입니다.

기계 기어	전자 기어	속도, rpm	드릴 비트 직경, mm/in.
1	3	156	450/18
1	4	175	400/16
1	5	196	350/14
1	6	220	300/12
1	7	247	250/10
1	8	278	225/9
1	9	310	200/8
2	1	270	250/10
2	2	299	225/9
2	3	336	200/8
2	4	377	176/7
2	5	423	150/6
2	6	475	125/5
2	7	534	100/4
2	8	599	90/3.5
2	9	675	80/3

# 배선도



## 액세서리

### 적용되는 드릴 스탠드

- DS500, 최대 400mm의 드릴 비트 직경에 권장.
- DS900, 400mm ~ 600mm의 드릴 비트 직경에 권장.

이 제품은 다음과 같은 Husqvarna 드릴 스탠드에 적용할 수 있습니다.

## 서비스

### 승인된 서비스 센터

가장 가까운 승인된 Husqvarna Construction Products 서비스 센터를 찾으려면 웹사이트([www.husqvarnacp.com](http://www.husqvarnacp.com))로 이동하십시오.

# EU 준수 선언문

## EU 준수 선언문

당사(**Husqvarna AB**, SE-561 82 Huskvarna, Sweden, 전화: +46-36-146500)는 당사의 전적인 책임하에 제품이

설명	윤반형 다이아몬드 코어 드릴
브랜드	Husqvarna
유형/모델	DM700
식별	2019년도 일련번호부터 그 이후

다음의 EU 지침 및 규정을 모두 준수하고

지침/규정	설명
2006/42/EC	"장비류 관련"

다음과 같은 조화된 표준 및/또는 기술 사양이 적용되었음을 선언합니다.

EN ISO 12100:2010

EN 12348:2000+A1:2009

Partille, 2019-10-10



Edvard Gulis

R&D Director, Concrete Sawing & Drilling

Husqvarna AB, 건설사업부

기술 문서 책임자



## 内容

简介.....	33	运输及存放.....	42
安全性.....	34	技术参数.....	43
安装.....	37	附件.....	45
操作.....	38	维修.....	45
维护.....	41	欧盟一致性声明.....	46

## 简介

### 产品说明

此电钻马达是一款电动空心钻，可与经过批准的电钻支架配合使用。它由一个动力单元供电。

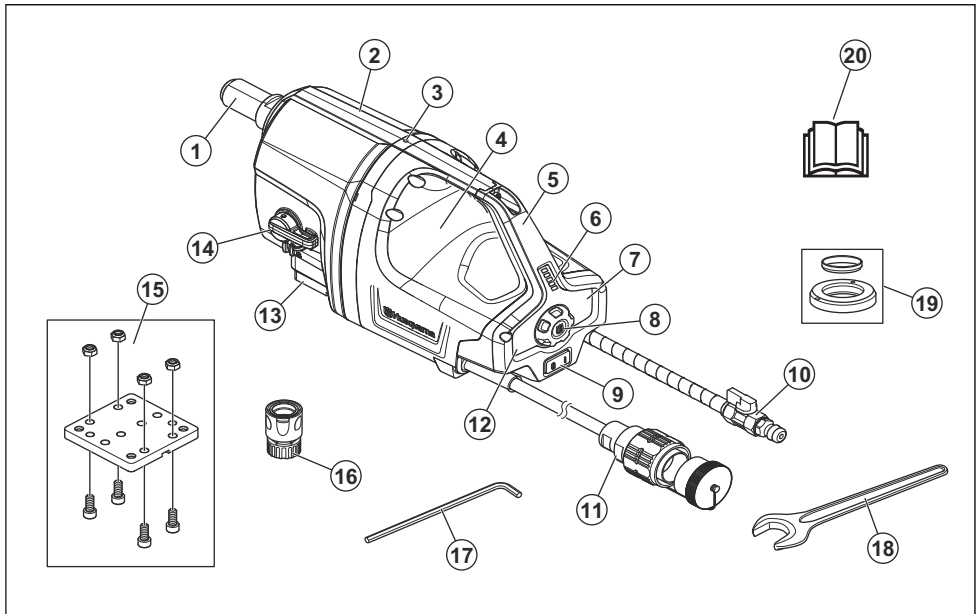
金刚石钻头是一种具有金刚石节块的空心钻头。水流经球阀、软管和金刚石钻头。水将钻屑冲出槽口，并降低钻头的温度。

### 预期用途

本产品用于在坚硬的砖石、钢材和其他硬材料上钻孔。本产品需要安装在经过批准的电钻支架上使用。切勿用于其他用途。

本产品旨在由有经验的操作人员用于工业作业。

### 产品概览



- |            |                              |
|------------|------------------------------|
| 1. 钻轴      | 8. 齿轮选择器，电子齿轮                |
| 2. 齿轮箱     | 9. 开关                        |
| 3. 泄漏指示器   | 10. GARDENA® 插入式接头，带水阀       |
| 4. 产品主体    | 11. 电源接口                     |
| 5. 手柄      | 12. 所选的电子档位                  |
| 6. 工作负载指示灯 | 13. 快速安装板（用于 Husqvarna 电钻支架） |
| 7. 铁按钮     | 14. 齿轮选择器，机械齿轮               |

15. 安装板 (Husqvarna 电钻安装)
16. GARDENA® 水接头
17. 六角扳手, 8 mm
18. 扳手
19. 摩擦环
20. 说明书



**环境标记。** 本产品或产品包装不属于生活垃圾。请在获得批准的电气和电子设备回收点进行回收。

**注意：**有关本产品上的其他符号/标识，请参阅适用于某些市场的特殊认证要求。

## 本产品上的符号



**警告！** 本产品可能会带来危险，会对操作员或其他人造成严重伤害或死亡。请多加小心，并正确使用本产品。



**请认真阅读本操作手册，** 确保在充分理解各项说明之后再使用本产品。



**请始终使用经过批准的个人防护装备。** 请参阅**个人防护装备**在第 36 页上。



本产品符合适用的 EC 指令。

## 产品责任

如产品责任法律中所引用的，在以下情况下，我们对我们的产品所导致的损坏不承担责任：

- 未正确修理产品。
- 使用并非来自制造商或者未获得制造商批准的零部件修理产品。
- 产品具有并非来自制造商或者未获得制造商批准的附件。
- 未在获得批准的服务中心修理产品，或者并非由获得批准的机构修理产品。

## 安全性

### 安全定义

本手册使用了“警告”、“小心”和“注意”来指出特别重要的内容。



**警告：** 当不遵守手册中的说明可能会给操作员或周围人员带来伤害或死亡风险时，会使用此标志。



**小心：** 当不遵守手册中的说明可能会对产品、其他材料或附近区域造成损坏时，会使用此标志。

**注意：** 用于提供特定状况下所需的更多信息。

### 电动工具一般安全警告



**警告：** 请阅读此电动工具随附的所有安全警告、说明、图示和规格。如不遵循下列所有说明，可能会导致电击、火灾和/或严重伤害。

**注意：** 保存所有警告和说明供以后参考。警告中的术语“电动工具”指的是电力驱动（有线）的电动工具或电池供电（无线）的电动工具。

### 工作区安全

- **保持工作区域干净明亮。** 混乱或黑暗的区域可能会导致事故。
- **请勿在诸如存在易燃液体、气体或粉尘等易爆炸的环境中操作电动工具。** 电动工具会生成火花，可能会点燃粉尘或气体。
- **操作电动工具时请远离儿童和旁观者。** 操作时分心将会无法控制工具。

### 电气安全

- **电动工具的插头必须与电源插座匹配。** 切勿以任何方式改造插头。请勿将任何转接插头与接地的电动工具一起使用。未经改造的插头和匹配的电源插座可减少电击风险。
- **避免将身体与接地表面接触，** 如管道、水箱、炉具和冰箱。如果身体接地，则会增加遭受电击的风险。
- **请勿将电动工具暴露在雨水或潮湿环境下。** 电动工具中进水将会增加电击风险。
- **请勿滥用电线。** 切勿使用电线来携带、拖拉或断开电动工具。请将电线远离热、油脂、尖锐边缘或移动的部件。损坏或缠绕的电线会增加电击风险。
- **在室外操作电动工具时，请使用室外专用的延长线。** 使用室外专用的电线会降低电击风险。
- **如果无法避免在潮湿的地点操作电动工具，请使用电流式漏电断路器 (RCD) 保护电源。** 使用 RCD 可降低电击风险。

## 人身安全

- 操作电动工具时，保持警觉并密切注意正在执行的操作并根据常识做出合理判断。请勿在疲倦或服用药剂、酒精或药物后使用电动工具。操作电动工具时的一时疏忽可能会导致严重的人身伤害。
- 使用个人防护装备。始终佩戴眼部保护装备。适用于相应条件的防尘面罩、防滑安全鞋、安全帽、听觉保护设备等保护装备可减少人身伤害。
- 防止本机意外启动。在连接至电源和/或电池组、提起或携带工具之前，确保开关处于关闭位置。携带电动工具时将手指放在开关上或为已打开开关的电动工具加电会引发事故。
- 打开电动工具开关前，请取下任何调整扳手。保持扳手与电动工具的旋转部件相连接可能会导致人身伤害。
- 请勿伸得过长。请始终维持适当的位置和平衡。这样在出现意外时可以更好地控制电动工具。
- 穿戴合适的服装。请勿穿宽松的服装或佩戴珠宝。保持头发和衣服远离移动部件。宽松的服装、珠宝或长头发可能会绞入移动部件中。
- 如果提供了用于连接吸尘和集尘装置的设备，请确保正确连接和使用这些设备。使用集尘装置可减少因粉尘引起的相关危险。
- 在频繁使用工具而熟悉工具后，不要掉以轻心并忽视工具的安全原则。任何疏忽大意都随时可能造成严重的伤害。

## 电动工具的使用和养护

- 请勿强行操作电动工具。请针对具体用途使用正确的电动工具。使用正确的电动工具可更好更安全地按照设计用途完成工作。
- 请勿使用通过开关无法打开和关闭的电动工具。无法使用开关进行控制的任何电动工具都是危险的，必须进行维修。
- 在对电动工具进行任何调整、更换附件或存放前，请将插头从电源中拔出并/或将电池组从电动工具上拆下（如果可拆卸）。此类预防性安全措施可降低不小心启动电动工具的风险。
- 请将闲置的电动工具存放在远离儿童的位置，不得允许不熟悉电动工具或这些说明的人操作电动工具。未经培训的用户使用电动工具将非常危险。
- 维护电动工具和附件。检查是否存在未对齐或移动部件纠缠、零件破损以及任何其他可能会影响电动工具操作的情况。如果工具已损坏，请在使用前维修电动工具。许多事故都是因电动工具未得到正确维护造成的。
- 保持切割工具锋利洁净。使用具有锋利切割边缘且经过适当维修的切割工具，较少出现纠缠的情况且更易于控制。
- 请按照这些说明使用电动工具、附件和刀头等，同时考虑工作环境以及要执行的作业。如果电动工具用于非设计用途会导致危险。
- 保持手柄和握紧面干燥、清洁且未沾染油脂。手柄和握紧面不可打滑，以确保在意外情况下安全搬运和控制工具。

## 保养

- 保养电动工具时，请联系具备相应资质的维修人员并仅使用相同的更换零件。这将确保电动工具的安全。

## 金刚石电钻安全警告

- 执行需要用水的钻孔作业时，请使水远离操作员的工作区域，或使用液体收集装置。这种预防措施可使操作员的工作区域保持干燥并降低电击风险。
- 进行操作时，请通过绝缘抓握面来操作电动工具，因为切割附件可能会触及隐藏的电线或工具自身的电源线。切割附件接触“带电”电线可能会使电动工具的裸露金属部分带电，导致操作员遭受电击。
- 进行金钻石钻孔时请佩戴听觉保护设备。接触噪音可导致听力受损。
- 当钻头卡住时，停止向下施加压力并关闭工具。找出钻头卡住的原因并采取纠正措施。
- 如果要在工件中重新启动金刚石电钻，请在启动前检查钻头是否可以自由转动。如果钻头卡住，则不能启动，否则可能会使工具过载，或者可能导致金刚石电钻从工件中脱出。
- 使用锚固件和紧固件将电钻支架固定到工件上时，请确保所使用的锚固方法能够在使用过程中固定和约束机器。如果工件脆弱或多孔，锚固件可能会被拉出，并导致电钻支架从工件上脱开。
- 钻穿墙壁或天花板时，确保保护位于另一侧的人员和工作区域。钻头可能穿过钻孔，或者钻芯可能从另一侧掉落。
- 在头顶上方钻孔时，请始终使用说明中指定的液体收集装置。切勿让水流入工具。电动工具进水将会增加电击风险。

## 一般安全须知



**警告：**请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 如果粗心大意或使用不当，本产品可能会成为危险的工具。这可能会对操作员或其他人造成严重伤害或死亡。在使用本产品之前，必须先阅读并理解本操作手册的内容。
- 保存所有警告和说明。
- 遵守所有适用的法律和法规。
- 操作员和操作员的雇主必须了解并防止产品操作过程中的风险。
- 除非操作员已阅读并理解操作手册的内容，否则不得操作本产品。
- 除非您在使用前接受了培训，否则请勿操作本产品。确保所有操作员都接受了培训。
- 切勿让儿童操作本产品。
- 只允许经批准的人员操作本产品。
- 操作员将对涉及他人或其财产的事故负责。
- 当您感到疲倦、生病或受到酒精、麻药或药物的影响时，请勿使用本产品。
- 请务必多加小心，并运用常识来判断。
- 本产品在工作期间会产生电磁场。电磁场在某些情况下会干扰有源或无源医疗植入体。为了减少严重伤害

或死亡风险，我们建议使用医疗植入体的人员在操作本产品之前先咨询医生以及医疗植入体制造商。

- 请保持产品清洁。确保您可以清楚地阅读标记和标签。
- 如果本产品有缺陷，切勿使用。
- 请勿改装本产品。
- 如果本产品可能已被他人改装过，请勿进行操作。

## 记住运用常识



**警告：**在任何情况下，未经制造商批准，都不得修改本机的原有设计。请始终使用原厂零件。未经许可擅自修改和/或使用未经认可的零件，可能导致严重伤害或死亡。



**警告：**使用切割机、砂轮、电钻等产品时，磨砂或成形材料产生的灰尘和蒸汽可能含有有害的化学物质。请检查加工材料的性质，然后使用合适的通气口罩。

不可能对您在使用钻机时可能遇到的情况一一点到。务必多加小心，并运用常识来应对。在任何超出您能力范围的情况下，请不要使用。如果您在阅读本手册说明之后对于操作流程依然不确定，应在咨询专家之后再继续操作。如果您对于钻机的使用方法有任何疑问，请随时与我们联系或您的经销商联系。我们将竭诚为您服务，并提供忠告与帮助，确保您高效安全地使用您的钻机。

如果您对于本机的使用还有任何疑问，请立即与您的经销商联系。我们将竭诚为您服务，并提供建议与帮助，确保您高效安全地使用机器。

请您的 Husqvarna 经销商定期检查钻机，并进行必要的调整及修理。

连续开发产品是 Husqvarna Construction Products 的政策。Husqvarna 保留在不事先通知的情况下修改产品设计和外观的权利，并且没有义务另行发出有关设计修改的通知。

《说明书》中的所有信息和数据在付印时皆适用。

## 操作安全须知



**警告：**请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 除非在发生事故后可获得帮助，否则不要使用产品。
- 切勿在不良的天气状况下使用本产品，例如雾天、雨天、强风、严寒及类似气候状况等。不良的天气状况可能导致出现危险状况，比如地面容易滑倒。
- 留意可能妨碍本产品安全运行的人员、物体和情况。
- 如果在操作过程中电钻朝向上方，请务必使用合适的容器收集水。
- 请务必在操作之前将本产品连接到合适的电钻支架上。请参阅 *将本产品安装到电钻支架上* 在第 37 页上。
- 确保您始终可以在紧急情况下快速关停马达。
- 确保要钻孔的区域没有埋管道或电缆。

- 如果本产品运行不正常，请关停马达。
- 确保在操作期间处于安全稳定的位置。
- 马达在运转时，请与钻头保持一定距离。
- 切勿在马达运转期间离开本产品。
- 在离开本产品之前，请务必断开电源线。
- 保持所有部件处于良好状态，并确保正确上紧所有固定装置。
- 如果本产品产生振动或发出异常高的噪音，请立即关停本产品。检查本产品是否损坏。维修损坏的部位或请获得授权的保养厂执行维修。
- 务必使用经过批准认证的附件。欲了解更多信息，请联系您的代理商。

## 延长电缆

- 只能使用经过批准的、长度够长的延长电缆。
- 延长电缆上的额定值必须等于或高于本产品品牌上标注的值。
- 使用接地的延长电缆。
- 在室外操作本产品时，请使用适合室外工作的延长电缆。这可以降低电击风险。
- 保持延长电缆接头干燥且离开地面。
- 请使延长电缆远离热源、油液、尖锐边缘或运动部件。电缆损坏会增加电击风险。
- 确保延长电缆状况良好且未损坏。
- 延长电缆发生卷绕时，请勿使用。否则会导致延长电缆过热。
- 使用本产品时，请确保延长电缆位于您和本产品的后面。这可以防止损坏延长电缆。

## 个人防护装备



**警告：**请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 操作产品时务必使用适当的个人防护装备。个人防护装备不能完全避免受伤，但当意外发生时，可降低伤害程度。请经销商协助您选择适当的个人防护装备。
- 定期检查个人防护装备的状况。
- 请使用获得批准的保护头盔。
- 请使用获得批准的听觉保护设备。
- 请使用获得批准的呼吸保护装置。
- 请使用获得批准的具有侧面防护功能的眼睛保护装置。
- 使用防护手套。
- 请穿上带有钢制鞋头与防滑鞋底的靴子。
- 使用获得批准的工作服或具有长袖和长腿的等效贴身衣物。

## 灭火器

- 操作时，请在附近备有灭火器。
- 使用“ABE”类干粉灭火器或“BE”型二氧化碳灭火器。

## 产品上的安全装置

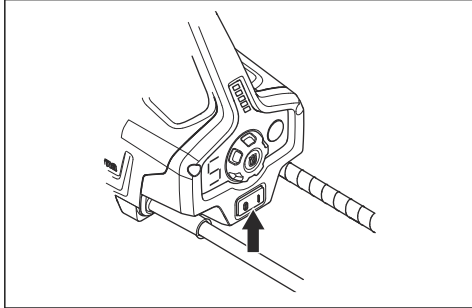


**警告：** 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 切勿在安全装置有故障的情况下使用产品。
- 定期检查安全装置。如果安全装置有故障，请联系您的 Husqvarna 保养厂。

### 开关

开关用于启动和停止本产品。



### 检查开关

1. 将本产品与电源相连。
2. 将开关转到“1”以启动本产品。
3. 按下开关，使之处于位置“0”，确认本产品停止运行。

## 摩擦离合器

摩擦离合器集成在本产品的齿轮箱中。如果钻头在操作过程中停止，它可防止本产品损坏。如果负载过高，摩擦离合器将分离并停止电钻主轴的运转，但会使马达继续运转几秒钟。如果负载降低，摩擦离合器会重新接合，使得可以继续操作。如果钻头卡在材料中并完全停止转动，摩擦离合器会立即使马达停止运转。



**小心：** 确保离合器的分离时间不超过 3-4 秒，否则磨损和热量将迅速增加。

## 维护安全须知



**警告：** 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 执行维护之前，应先关停本产品并断开电源。
- 使用个人防护装备。
- 保持所有部件处于良好状态，并确保正确上紧所有固定装置。
- 按照本说明书中的说明进行安全检查、维护和保养。所有其他维护工作必须由经过批准认证的保养代理商完成。
- 如果需要更换电源线或电气接口，必须由获得授权的保养代理商完成。
- 进行维护以确保本产品正常运行。请参阅维护时间表在第 41 页上。
- 切勿使用有缺陷的产品。

## 安装

### 引言



**警告：** 请先仔细阅读和充分理解安全须知章节，再安装产品。



**警告：** 为防止受伤，请在组装前断开电源线并卸下钻头。

### 将本产品安装到电钻支架上

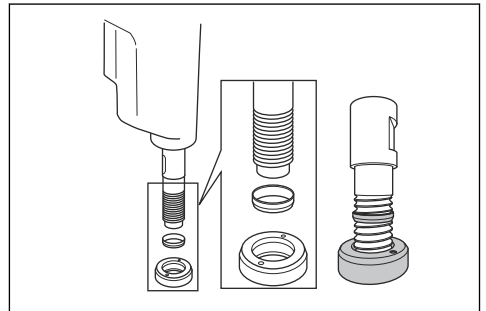


**小心：** 请仔细阅读电钻支架的操作手册。

- 要将本产品安装到电钻支架上，请参阅电钻支架的手册。
- 只能与经过批准的 Husqvarna 电钻支架配合使用。请参阅适用的电钻支架在第 45 页上。

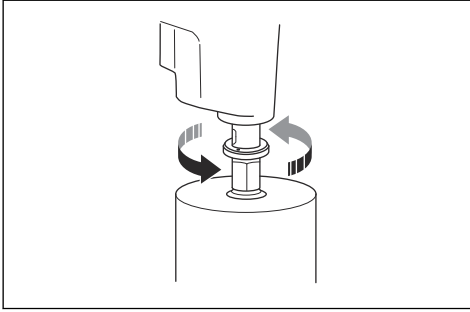
### 安装钻头

1. 将提供的摩擦环安装到心轴上。



**注意：** 摩擦环可在拆卸钻头的过程中防止心轴和齿轮箱损坏。

2. 逆时针转动钻头以将其装上。完全上紧。



## 操作

### 操作本产品前需要采取的措施

1. 请认真阅读本说明书，确保您充分理解各项说明。
2. 请仔细阅读电钻支架的操作手册，确保理解各项说明。
3. 使用个人防护装备。请参阅 **个人防护装备** 在第 36 页上。
4. 执行日常保养。请参阅 **维护时间表** 在第 41 页上。
5. 确保工作区域内只有**经授权**的人员。
6. 确保本产品安装正确且没有损坏。钻头和电钻支架必须正确连接。
7. 确保水系统未损坏，并且已连接到本产品上。

### 连接并打开供水



**小心：** 确保最大水压不会过高，请参阅 **技术资料** 在第 43 页上。

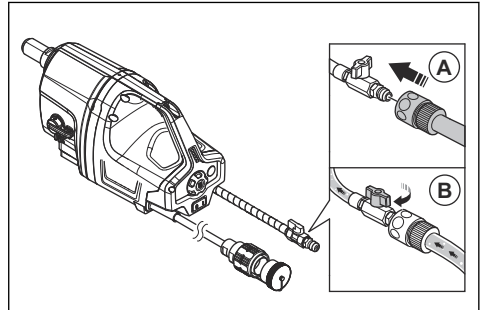


**小心：** 只能使用干净的水，以防污垢导致水系统堵塞。



**小心：** 仅使用经过批准的供水接头。欲了解更多信息，请**联系**您的代理商。

1. 将球阀连接到供水管道上 (A)。



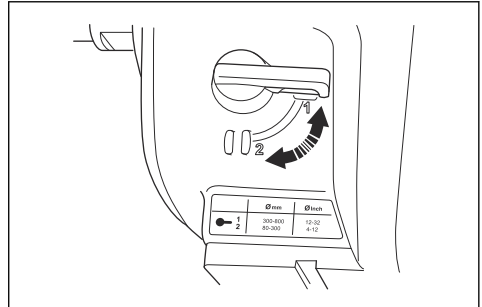
2. 打开水系统 (B)。设置水压，以便从钻孔中清除所有废料。

### 启动产品



**警告：** 确保钻头可以自由转动。马达启动时，钻头开始转动。

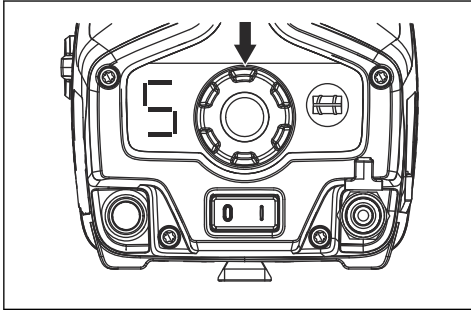
1. 将本产品连接到适用的动力单元。
2. 将动力单元连接到电源插座。
3. 要设置工作速度，请**转动钻轴**，同时移动**档位选择器**。根据要完成的作业将**档位选择器**设置到正确的位置。



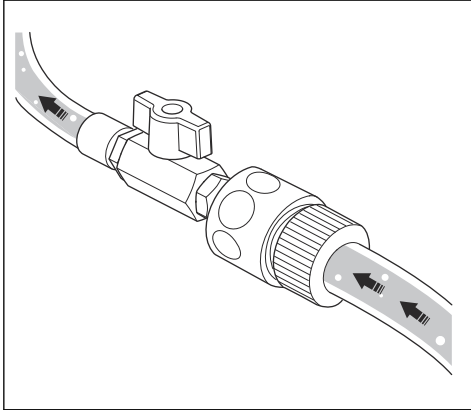


**小心：**本产品开启时，切勿移动机械档位选择器。否则有损坏齿轮箱的风险。

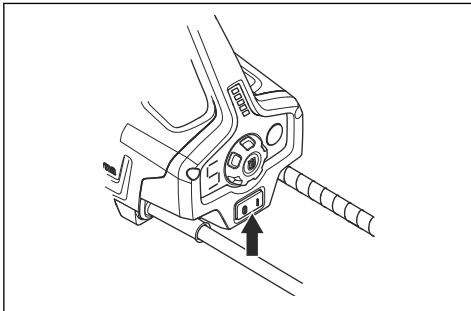
4. 转动电子档位选择器以选择合适的操作速度。请参阅建议的钻头直径在第 43 页上。



5. 确保水系统已打开。



6. 按下开关，使之处于位置“1”。



## 操作本产品



**警告：**如果 PRCD 启动，请在按“RESET”（重置）之前先将钻头从钻孔中移出。



**警告：**将钻头从钻孔中移出时，如果钻头里面留有混凝土块，可能会引发危险事故。



**小心：**确保无物体触碰钻头。



**小心：**切勿过度用力。否则只会使操作变慢，并导致马达过载。

1. 启动马达。请参阅 *启动产品* 在第 38 页上。
2. 在钻头接触表面之前，使马达转速提高到极限速度。
3. 使用进给手柄将钻头推入表面。
4. 如果要钻穿铁加强件，请使用比不用钻铁加强件时更大的初始压力和更低的档位。
5. 一开始施加非常小的压力，以使钻头保持在正确位置。
6. 在操作过程中，确保水流清除钻孔中的所有废料。必要时调节水压。
7. 关停马达。请参阅 *关停产品* 在第 40 页上。

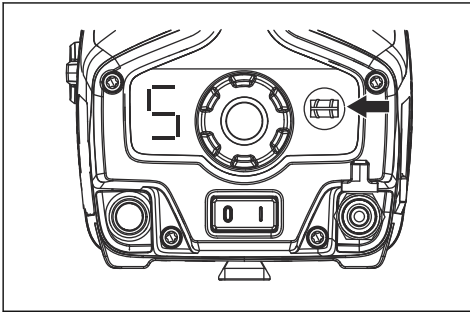
## 负载指示灯



**小心：**切勿使本产品经常过载，因为这样会损坏本产品。负载指示灯显示的功率输出并不一定是最佳的操作建议。

指示灯	原因	可能的步骤
1 个绿灯。	产品已连接到动力单元，可以使用。 使用时，动力输出低于可用输出的 70%。	无需采取任何行动。
2 个绿灯。	使用时，动力输出介于可用输出的 70% 至 90% 之间。	无需采取任何行动。
3 个绿灯。	动力输出高于可用输出的 90%。	无需采取任何行动。
3 个绿灯和 1 个黄灯。	最大动力输出。	无需采取任何行动。
3 个绿灯、1 个黄灯、1 个红灯。	存在产品过热的风险。	降低马达和动力单元的负载或温度。
所有指示灯亮起或闪烁。	产品过热，可能突然停机。 <sup>9</sup> 最大可用输出会自动降低，以防止产品过热和自动停机。	降低马达和动力单元的负载或温度。 增加水量或使用更冷的水来降低马达的温度。 要降低动力单元的温度，请更换空气滤清器或将动力单元置于温度更低的环境中。

## 铁按钮



铁按钮功能可降低工作速度，使钻入硬质材料更容易，例如钢筋。

此减速功能也可用于使钻头更容易地进入其他材料的表面。为了获得最佳性能，当钻头穿透表面后，请停用铁按钮功能，并以正常速度钻孔。

当电子档位指示灯闪烁时，表示已启用铁按钮功能。

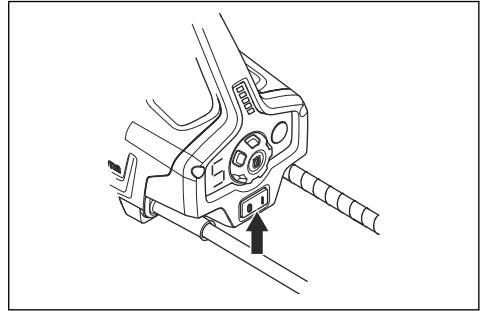
## 关停产品



**警告：** 马达停止后，钻头会继续旋转一段时间。不要用手使钻头停止。否则可能造成伤害。

1. 使本产品空载运行 2-3 分钟。水系统会降低马达的温度。

2. 按下开关，使之处于位置“0”。



3. 等待，直至钻头完全停止转动。
4. 关闭供水。
5. 断开本产品与电源的连接。

## 更换钻头



**警告：** 在更换钻头之前，先要从电源插座中拔出插头。



**警告：** 使用防护手套。在拆卸钻头之前，先让本产品冷却下来。钻头及其周围部位在使用之后会变得很热。

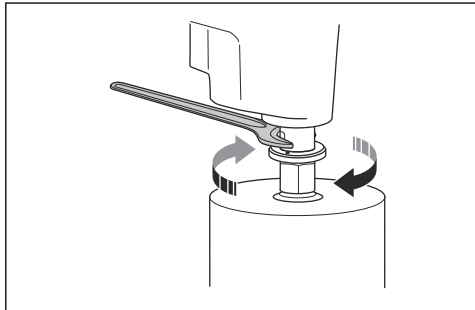


**警告：** 只能使用经批准可用于您的产品的金刚石钻头。如需了解更多信息，请联系您的 Husqvarna 代理商。

<sup>9</sup> 如果产品因过热而停止工作，指示灯将继续闪烁，直至产品冷却并可再次启动。

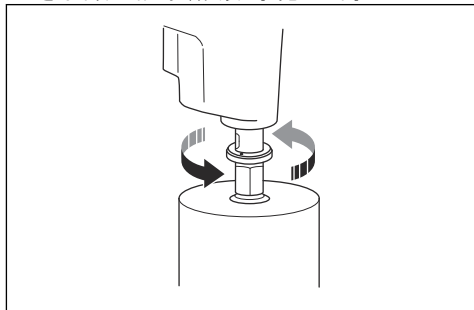


1. 确保您有一个新的钻头、附带的扳手和防水润滑脂。
2. 使用扳手固定住心轴。
3. 顺时针转动钻头以将其拆下。



**小心：**拆卸钻头时，切勿敲击本产品。否则可能损坏齿轮箱和电钻支架。

4. 使用防水润滑脂润滑心轴螺纹。
5. 逆时针转动钻头以将其装上。完全上紧。



## 维护

### 引言



**警告：**请仔细阅读和充分理解安全须知章节的内容，再对产品执行维护作业。



**警告：**为防止伤害，请在进行维护之前先断开电源线。

### 维护时间表

\* = 由操作员完成的一般维护。本说明书中未提供说明。

X = 本说明书中提供说明。

维护	每次使用前	每次使用后	每 300 小时
确保螺母和螺丝都已上紧。	*		
确保开关正常工作。请参阅检查开关在第 37 页上。	X		
清洁产品的外表面。	X	X	
确保手柄上没有润滑脂或润滑油。	*	*	
检查电源线和电源接口是否损坏。	*	*	
确保运动部件工作正常，并且可以自由运动。	*		
确保钻头干净、锐利。	X		
更换齿轮箱油。			X
检查水接口是否损坏、是否漏水。		X	

### 清洁本产品



**小心：**确保没有水进入马达或齿轮箱。



**小心：**切勿用流水清洁本产品。

- 使用干布或湿布清洁本产品。

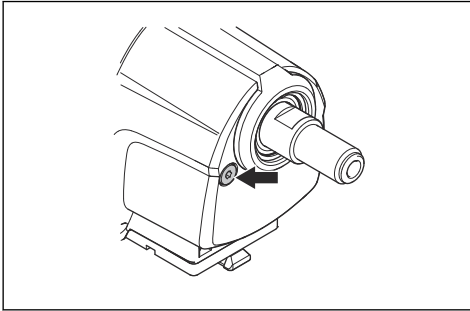
- 清除所有通风口的堵塞物。空气吸入口堵塞会降低本产品的性能，并且可能导致马达过热。
- 清洁和润滑心轴螺纹。

## 维护金刚石钻头

- 确保工具的金刚石节块保持锋利。用 SIC 磨石磨利钝化的金刚石节块。
- 确保钻头不产生振动。如果钻头产生振动，则金刚石节块可能松脱。
- 确保金刚石节块明显大于钻头管的内径和外径。
- 使用防水润滑脂润滑钻头螺纹。这样便于松开工具。
- 确保钻头的金刚石节块的径向跳动量不超过 1 mm。

## 更换齿轮箱中的油

1. 旋下放油塞。



2. 将齿轮箱油全部排入一个容器中。



小心：在适当的处置地点处理废油。

3. 如有必要，请获得授权的 Husqvarna 服务中心清洁齿轮箱。
4. 注入新的齿轮箱油。关于合格的品质和正确的油类型，请参阅技术资料在第 43 页上。
5. 清洁放油塞。放油塞上有一块磁铁，用于捕获金属颗粒。
6. 安装放油塞。

## 检查水接口



小心：如果水接口环漏水，必须立即更换轴密封件。

- 请获得授权的 Husqvarna 服务中心维修水接口。

## 运输及存放

- 将产品放在上锁的区域，以防止儿童或他人擅自触碰。
- 将本产品存放在干燥、防冻的区域。
- 在运输或存放本产品之前，请先拆下钻头。这是为了防止损坏本产品 and 钻头。
- 在运输过程中确保本产品的安全，以防发生损坏和事故。

## 技术参数

### 技术资料

<b>马达</b>	
电动马达	HF 高频
最大心轴输出功率, kW	6
重量, kg/lb	13.6/29.9
<b>齿轮箱油</b>	
类型	Q8 T 65 SAE 75W-90
容量, l/qts	1.0/1.06
<b>钻头</b>	
建议的最大直径, mm/in	600/24
建议的最小直径, mm/in	100/4
心轴螺纹	G 1 1/4"
<b>水冷却</b>	
最小和最大水压, bar/PSI	0.5-8/7.2-116
水温度为 15° C 时建议的最小水量, l/min	0.5
水接头	G 1/4"
<b>噪音排放<sup>10</sup></b>	
声功率级 (测量值), dB (A)	112
声功率级 (测量值), dB (A)	113
操作员耳旁的声压级, dB (A) <sup>11</sup>	98
<b>振动水平, a<sub>hv</sub><sup>12</sup></b>	
手柄, m/s <sup>2</sup>	1.0

### 建议的钻头直径

机械齿轮	电子装置	速度, rpm	钻头直径, mm/in
1	1	125	600/24
1	2	139	500/20

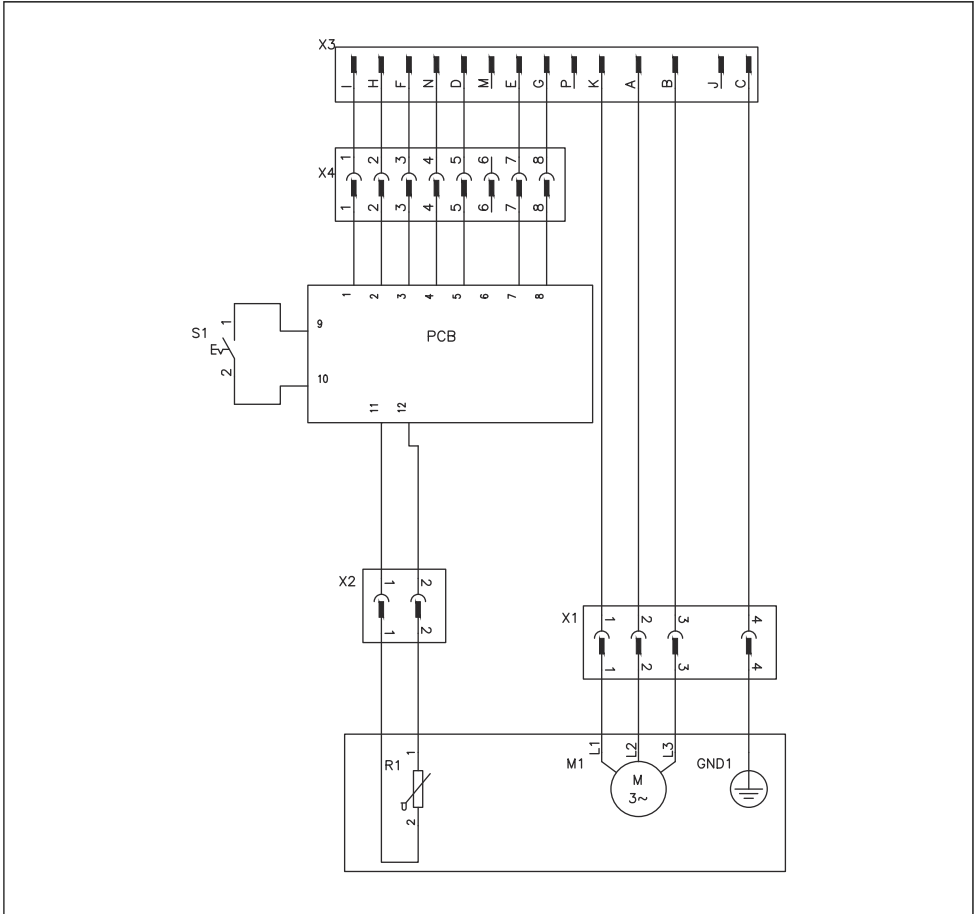
<sup>10</sup> 环境噪音释放以声能 (L<sub>WA</sub>) 量测, 符合 EN 12348 标准。

<sup>11</sup> 噪音声压级按照 EN 12348 进行测量。噪音声压级的上报数据中具有一个 1.0 dB(A) 的典型统计离差 (标准偏差)。

<sup>12</sup> 振级符合 EN 12348 标准。等效振级的报告数据中具有一个 1 m/s<sup>2</sup> 的典型统计离差 (标准偏差)。

机械齿轮	电子装置	速度, rpm	钻头直径, mm/in
1	3	156	450/18
1	4	175	400/16
1	5	196	350/14
1	6	220	300/12
1	7	247	250/10
1	8	278	225/9
1	9	310	200/8
2	1	270	250/10
2	2	299	225/9
2	3	336	200/8
2	4	377	176/7
2	5	423	150/6
2	6	475	125/5
2	7	534	100/4
2	8	599	90/3.5
2	9	675	80/3

## 接线图



## 附件

### 适用的电钻支架

本产品适合与以下 Husqvarna 电钻支架配套使用：

- DS500，建议搭配直径不超过 400 mm 的钻头。
- DS900，建议搭配直径在 400 mm 至 600 mm 范围内的钻头。

## 维修

### 获得批准的服务中心

要查找离您最近的、获得批准的 Husqvarna Construction Products 服务中心，请访问网站 [www.husqvarnacp.com](http://www.husqvarnacp.com)。

---

## 欧盟一致性声明

---

### 欧盟一致性声明

我们 **Husqvarna AB**, SE-561 82 Huskvarna, 瑞典, 电话: +46-36-146500) 谨此声明, 本产品:

描述	便携式金刚石空心钻
品牌	Husqvarna
类型/型号	DM700
标识	序列号自 2019 年起

完全符合以下欧盟指令和法规的要求, 我们对此负有唯一的责任:

指令/法规	描述
2006/42/EC	"关于机械"

并应用以下协调标准和 / 或技术规格:

EN ISO 12100:2010

EN 12348:2000+A1:2009

Partille, 2019-10-10



Edvard Gulis

混凝土切割和钻孔研发总监

Husqvarna AB, Construction 事业部

技术文档负责人





[www.husqvarnacp.com](http://www.husqvarnacp.com)

取扱説明書原本  
원본 설명서  
原始说明

1142110-39



2019-10-21